

平成17年度

市民意識調査  
集計結果報告書

平成18年3月

石巻市

## はじめに

平成17年度の市民意識調査の結果を報告します。

本市は、合併による新市誕生という記念すべき年を迎え、新たな魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

この市民意識調査は、広聴事業の一環として市民の声を的確にとらえ、それを市政に反映させるため、市民と市政を結ぶ重要な役割を担っています。

今回は、「生涯学習」・「運動・スポーツ」・「墓地」について、広く市民の方々の意見を伺いました。この結果は、市民の皆様の貴重な意見として市政運営の基礎資料とさせていただきます。

おわりに、この調査にご協力をいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

平成18年3月

石巻市長 土井 喜美夫

# 目 次

## I 調査の概要

調査の目的・方法・回収結果	1
---------------	---

## II 結果の概要

集計結果概要	2
--------	---

(1) 生涯学習について	4
--------------	---

担当課分析	8
-------	---

(2) 運動・スポーツについて	13
-----------------	----

担当課分析	16
-------	----

(3) 墓地について	23
------------	----

担当課分析	29
-------	----

# 第 1 回 石巻市市民意識調査

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

行政機関に対する市民意識などを調査し、今後の市政発展のための資料を得る目的で実施しました。

### 2 調査方法

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 調査対象者  | 市内に居住する満 20 歳以上の男女                       |
| (2) 標本抽出方法 | 平成 17 年 7 月 1 日現在の住民基本台帳からの無作為抽出及び市政モニター |
| (3) 標本数    | 1, 757                                   |
| (4) 調査方法   | 郵送方式                                     |
| (5) 調査機関   | 平成 17 年 9 月 1 日から 12 日まで                 |

### 3 回収結果

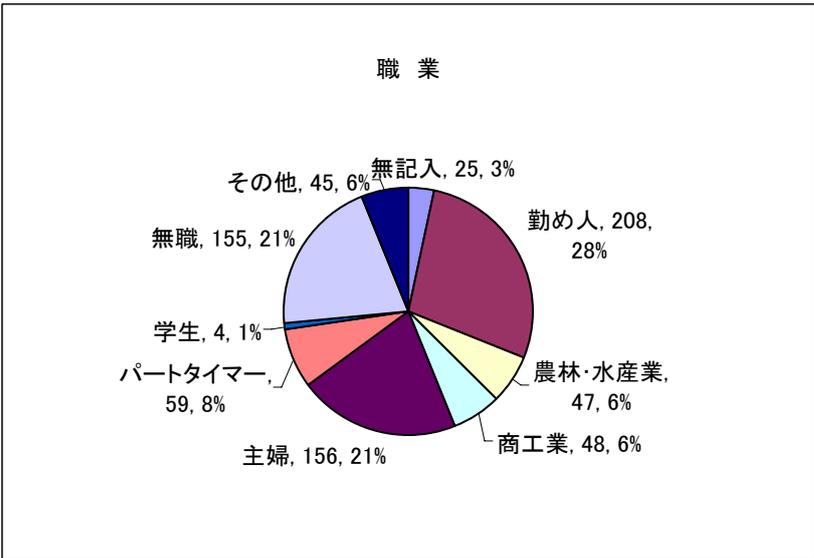
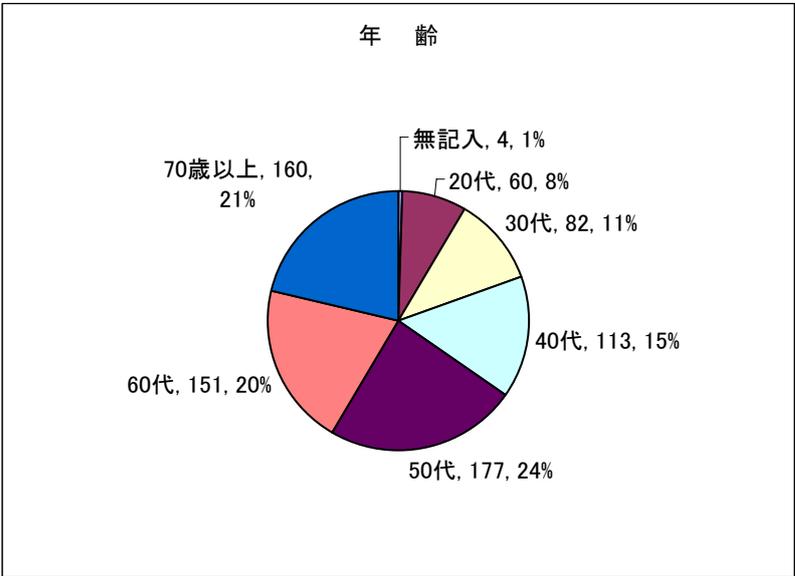
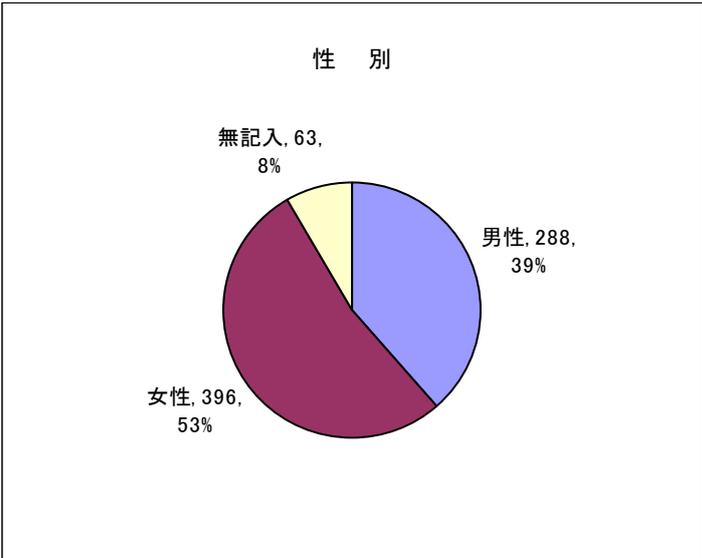
- |         |          |
|---------|----------|
| (1) 標本数 | 1, 757 部 |
| (2) 回答数 | 747 サンプル |
| (3) 回収率 | 42.5%    |

## 2 集計結果の概要

### 回答数の内訳

(1) 性別内訳	男	性	288名	38.6%
	女	性	396名	53.0%
	性別無記入		63名	8.4%
(2) 年代内訳	20歳代		60名	8.0%
	30歳代		82名	11.0%
	40歳代		113名	15.1%
	50歳代		177名	23.7%
	60歳代		151名	20.2%
	70歳以上		160名	21.4%
	年齢無記入		4名	0.5%
(3) 職業別内訳	勤め人		208名	27.8%
	農林・水産業		47名	6.3%
	商工業		48名	6.4%
	主婦		156名	30.9%
	パートタイマー		59名	7.9%
	学生		4名	0.5%
	無職		155名	20.6%
	その他		45名	6.0%
	職業無記入		25名	0.1%

※小数点以下の四捨五入の関係で、百分率の合計が100パーセントにならない場合があります。



## 生涯学習について、おたずねします

問2 過去1年間にどの程度、生涯学習活動に取り組みましたか。

1	1回	51名	6.8%
2	2～3回	102名	13.7%
3	5～6回	56名	7.5%
4	それ以上	180名	24.1%
5	全く取り組まない	330名	44.2%
	未記入	28名	3.7%

問3 取り組んだのは、どのような内容でしたか。(複数回答可)

1	趣味的なもの	198名	26.5%
2	健康・スポーツ	149名	19.9%
3	職業上のもの	46名	6.2%
4	教養的のもの	73名	9.8%
5	情報社会に対応したもの	24名	3.2%
6	子育てに関するもの	39名	5.2%
7	高齢化・介護に関するもの	59名	7.9%
8	野外活動・自然体験的なもの	32名	4.3%
9	まちづくりに関したもの	31名	4.1%
10	その他	36名	4.8%

その他の内容

武道、出前講座 宮城県沖地震、福祉協議会(ミニデイサービス)、老人クラブ活動、詩吟10年・民謡6年・和歌・俳句、野外清掃、町内にある公園の草刈り、心に寄り添う心の心のケア、青年文化祭、通所リハビリ、彫物(木)、献血、学会活動、環境に関係するもの、長生大学の学習ボランティア活動、文化協会役職の為年間を通してやっている、食生活改善(健康に関して)、手話、国際ボランティア貯金いろいろな寄付金、障がい児のため1・2・3・4・6・9の活動、ボランティア活動3名

問4 どのような方法で生涯学習に取り組みましたか。(複数回答可)

1	公民館等の講座・研修会に参加	148名	19.8%
2	サークル・クラブに参加	118名	15.8%
3	小・中学校・高等学校・大学の開放講座に参加	31名	4.1%
4	テレビ・ラジオを使って	25名	3.3%
5	民間のカルチャーセンター・塾・教室講座に参加	88名	11.8%
6	職場内の研修に参加	32名	4.3%
7	雑誌・本を使って	74名	9.9%
8	その他	52名	7.0%

その他の内容

PC、インターネット、職場で65才以上の方を対象とした寝たきりなどにならないための講座にスタッフとして参加、農協女性部・稲井婦人会・公民館くらしの講座、スポ少、個人教室、シルバーセンター、浄土宗(ダンカ)、家族、個人的な趣味、ペアーレ、職場で企画運営をやっている、いきいき学園、知事、若い時から続けている、なし、会合に参加、ボーイスカウト活動組織の指導者として、地域の生涯学習にて、友人・知人に聞いて、趣味の部分はナシ・職業上・団体上取り組みは多岐に亘る、町内カラオケ、ペアーレ、娘(介護士)に教えてもらう、自党のため出来ない、友人と、妻と、大学、通信教育、放送大、小学校のPTA活動、自己活動、NPOの活動に参加、新聞を使って、趣味のグループ、公民館行事、歩けない、

問5 生涯学習に取り組んだ後、成果をどのように生かしましたか。(複数回答可)

1 人生がより豊かになった	134名	17.9%
2 健康の維持・増進に役立っている	162名	21.7%
3 日常生活で生かしている	128名	17.1%
4 仕事や就職に生かしている	58名	7.8%
5 演奏会・展示会等で発表している	33名	4.4%
6 さらに深く学ぶ基礎としている	61名	8.2%
7 ボランティア活動をしている	32名	4.3%
8 特に生かしていない	50名	6.7%
9 その他	17名	2.3%

その他の内容

地域住民との雑談の中で生かしている、いろんな人との和ができた、夫婦で福俵をつくっています、お友達などにお話しします・友人達の輪、地域づくり、ストレス解消、発表会年5回位、気分転換、仲間が出来る、問題なし

問6 生涯学習を行う上での問題は、どのようなことですか。(複数回答可)

1 仕事や家事で時間がない	273名	36.5%
2 きっかけがつかめない	143名	19.1%
3 身近に学べる施設・場所がない	111名	24.9%
4 費用がかかりすぎる	106名	14.2%
5 いっしょに学ぶ仲間がいない	53名	7.1%
6 学んでも生かす場がない	29名	3.9%
7 教えてくれる指導者がいない	28名	3.7%
8 その他	52名	7.0%

その他の内容

出席し易いようなPRや行政の指導が不足している、体力が不安、介助を必要とする病人(夫)がいる、問題はない、自分自身時間をつくる事が大切だと思っておりますので仲間ときっかけを作って出かけます、なるべく出かける事が第一に考えて高齢化、師とするに優れた人格になかなか出会えない、自分(師)の利益、団体へのひき込みにつながるところがあり、それがいやで、それが無いものを見極めるのに時間がかかる、指導者がいても問題点が多い、生涯学習の会場まで行くのに交通の便が悪く行来かねます(たとえばバスの時間が間に合わないとか)、体力がついていかない、問題はない、子供のことが優先、家族の介護、半身不随いで家事に時間がかかるため、青年と他世代の交流、年老いたので、参加するのが大変、自分の仕事の休みと時間が講座の時間と合わない、身体が不自由、在宅介護でそれどころでない、広報活動に苦勞している、指導者の確保、もう少し学ぼうと思えば本人の意志次第なので特に問題はない、自分の時間が不足している、身体的問題、交通の便、興味を引く内容、介護人があるので外出できない、腰が悪く歩行困難、問題はない、足が痛くてあるいていけなくなった、子の習い事の送迎で時間がとれない、今のところ私自身としては思いつかない、地域の美化活動、公民館職員がいまいち!!前向きでない!!(一部職員)、特にない10名

問7 今後、生涯学習として取り組みたいことはどんなことですか。(複数回答可)

1 趣味的なもの	352名	47.1%
2 健康・スポーツ	291名	39.0%
3 職業上のもの	57名	7.6%
4 教養的のもの	141名	18.9%
5 情報社会に対応したもの	74名	9.9%
6 子育てに関するもの	31名	4.1%
7 高齢化・介護に関するもの	174名	23.3%
8 野外活動・自然体験的なもの	76名	10.2%
9 まちづくりに関したるもの	77名	10.3%
10 その他	21名	2.8%

その他の内容

経費に対する考え方、安ければよいというものではない、自分の病気の話を聞きたい、心の悩み寄り添う、青年教育、趣味的なもの・自分で材料をとり・ボケないように作っています、体にあつたもの、今迄通り、環境活動、趣味の川柳をつづける

問8 生涯学習を進める上で大切なことはどんなことだと思いますか。(複数回答可)

1 生涯学習情報の充実	199名	26.6%
2 施設の使いやすさ	245名	32.8%
3 講座・教室の種類や回数の改善	150名	20.1%
4 本人のやる気	440名	58.9%
5 指導者や講師の増加	70名	9.4%
6 発表の場・活用する場の確保	52名	7.0%
7 その他	25名	3.3%

その他の内容

他人への思いやり(気づかい) 個人が人間として成熟していないといけない。成熟しようと努力すること、参加しやすい配慮。足回りの配慮。参加者集めのためのバスの運行など、息ぬき、楽しんで学ぶこと、家族の協力、時間の設定、小・中学校での指導、開設時間、費用、夜間に受講出来るとよい、青年層の参加、勤めている人でも参加できる時間に開催、ある程度の流行を意識したもの、ある程度自分から近いところに施設または教室があること、開校する時間と曜日、金銭、休日に当らない、健康である事、時間帯。昼間のものが多いので受講できない、家族の理解、公民館職員のやる気(前向きな) 足りない、人選ミス!!

問9 生涯学習に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

1 県政だより・市政だより	343名	45.9%
2 新聞・雑誌	203名	27.2%
3 インターネット	48名	6.4%
4 テレビ・ラジオ	86名	11.5%
5 広報誌・各種チラシ	154名	20.6%
6 友人・知人からの情報	218名	29.2%
7 行政区・町内会等の連絡	163名	21.8%
8 その他	24名	3.2%

その他の内容

得ていない、どこに載っているかわからない、お寺、家族から、職場、退職後、友達のすすめで、今でもつづけられます、いきいき学園、老人クラブより、専門誌、クラブ、団体会員の情報を元に役に立てる、病院等で、自分たちのグループで企画、行政区内で独自に取り組んでいる、特になし5名

問10 今後、どこからの情報を大切と考えますか。(複数回答可)

1 県政だより・市政だより	403名	53.9%
2 新聞・雑誌	192名	25.7%
3 インターネット	99名	13.3%
4 テレビ・ラジオ	132名	17.7%
5 広報誌・各種チラシ	206名	27.6%
6 友人・知人からの情報	116名	15.5%
7 行政区・町内会等の連絡	260名	34.8%
8 その他	9名	1.2%

その他の内容

特に考えがない、出席したいと思うような意欲の湧くPRが必要・職員の怠まん、自分の“目”でたしかめるのが一番、お寺、町内(地域の要望を知りたい、特になし2名

問11 生涯学習を行う上で重要な情報はどんなものですか。(複数回答可)

1 講座・教室の開設時期・場所・内容	388名	51.9%
2 行事やイベントの日程・場所・内容	278名	37.2%
3 学習・趣味・スポーツ等の団体・サークル	159名	21.3%
4 学習・趣味・スポーツ等の指導者	116名	15.5%
5 学習活動・スポーツ等の施設	122名	16.3%
6 学習活動に必要な費用	204名	27.3%
7 その他	14名	1.9%

その他の内容

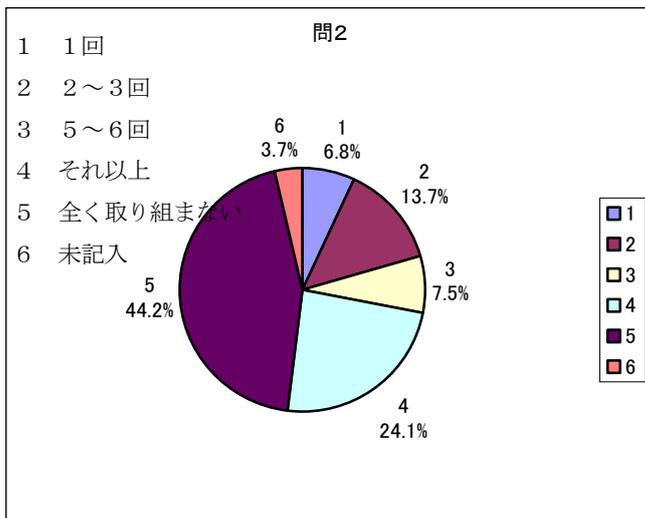
足回りの確保、自家用自動車がない人・運転できない人への配慮、青年へのPRを考えるべき、青年が関ることであらゆる面が活性化する、自分で季節季節の材料を取り寄せ製作中、なし、高齢で出歩けません・83才、情報収集の仕方が問題・どうやって自分達が集めるか・あるものだけをみて集めるのでは情報は少ない・掘り起こし方が大切、針仕事・あみもの、全部、分からない、特になし4名

# 生涯学習に関する調査について担当課分析

石巻市教育委員会 生涯学習課

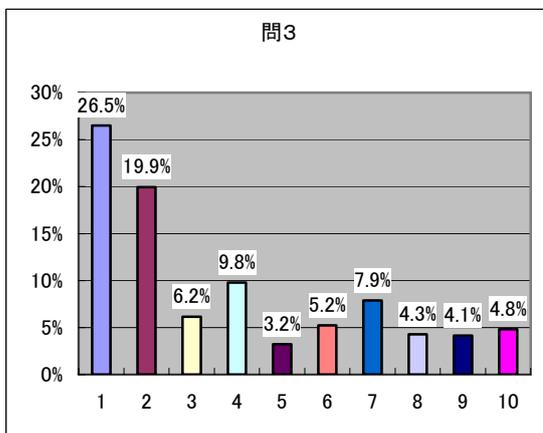
問2 過去1年間にどの程度、生涯学習活動に取り組みましたか。

「全く取り組まない」と答えた人が44.2%いたが、「5～6回」「それ以上」と答えた人も合わせて30%を超える結果が出ている。生涯学習に熱心に取り組む市民とあまり関心を示さない市民の二極化が読み取れる。「全く取り組まない」と答えた人の割合が高いのは、50歳代（24.8%）、70歳代（22.4%）であり、職業別では、勤め人（29.4%）、無職（24.5%）となっており、高齢者の取り組みに課題がみえる。



問3 取り組んだのは、どのような内容でしたか。（複数回答可）

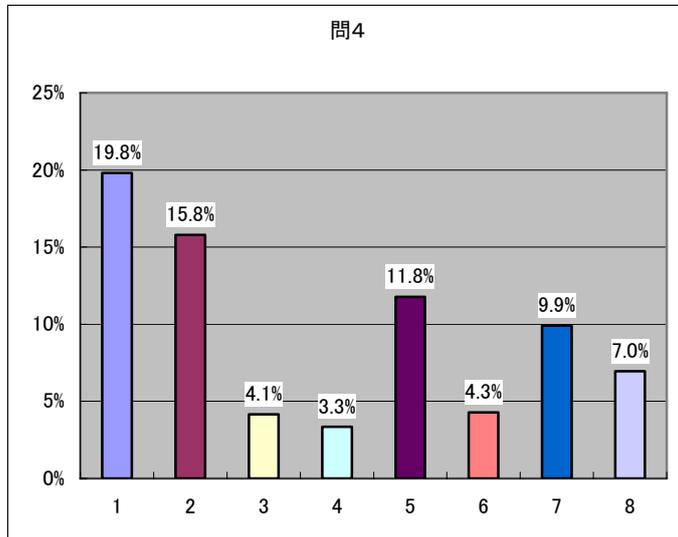
「趣味的なもの」（26.5%）、「健康・スポーツ」（19.9%）、「教養的なもの」（9.8%）が、上位を占めている。しかし、他の分野の学習も4～5%台で幅広く学習が行われていることがわかる。現代的な学習課題の一つである「情報社会に対応したもの」が3.2%と低いことは今後の課題となる。「情報社会に対応したもの」に取り組んだ人の年代をみると、40歳代（33.3%）、60歳代（25.0%）が多く、情報社会に対応していこうとする姿が読み取れる。



- 1 趣味的なもの
- 2 健康・スポーツ
- 3 職業上のもの
- 4 教養的なもの
- 5 情報社会に対応したもの
- 6 子育てに関するもの
- 7 高齢化・介護に関するもの
- 8 野外活動・自然体験的なもの
- 9 まちづくりに関したもの
- 10 その他

問4 どのような方法で生涯学習に取り組みましたか。(複数回答可)

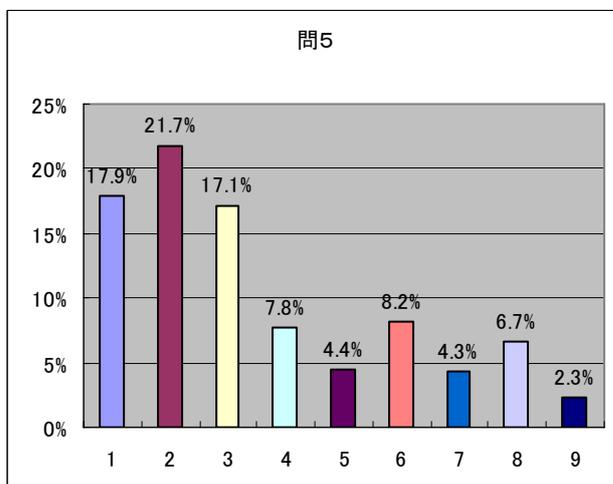
「公民館等の講座・研修会に参加」(19.8%)、「サークル・クラブに参加」(15.8%)、「民間のカルチャーセンター・塾・教室講座に参加」(11.8%)など、市民が主体的に学習に取り組んでいる姿が読み取れる。学習内容との関連もあるが、「開放講座に参加」(4.1%)、「職場内の研修」(4.3%)などの専門的講座は避けられる傾向がみられる。



- 1 公民館等の講座・研修会に参加
- 2 サークル・クラブに参加
- 3 小・中学校・高等学校・大学の開放講座に参加
- 4 テレビ・ラジオを使って
- 5 民間のカルチャーセンター・塾・教室講座に参加
- 6 職場内の研修に参加
- 7 雑誌・本を使って
- 8 その他

問5 生涯学習に取り組んだ後、成果をどのように生かしましたか。(複数回答可)

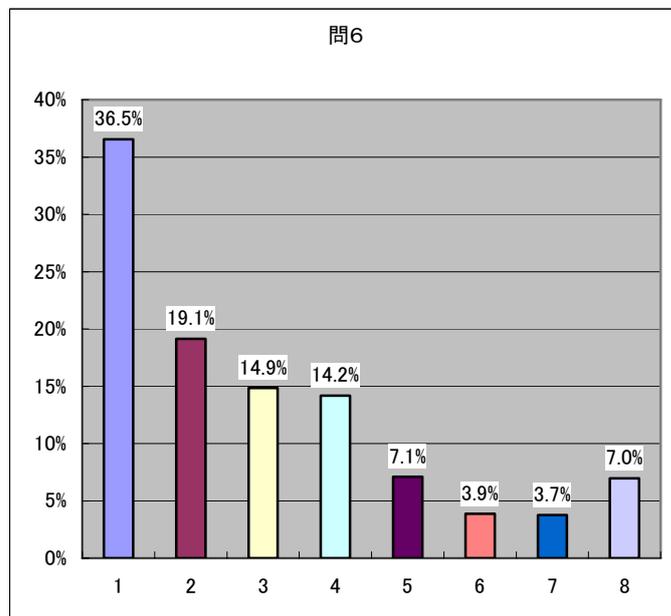
「健康の維持・増進に役立っている」(21.7%)、「人生がより豊かになった」(17.9%)、「日常の生活で生かしている」(17.1%)の順で生涯学習の成果を感じている市民が多かった。しかし、「特に生かしていない」(6.7%)の割合とともに、「仕事や就職に生かしている」(7.8%)、「演奏会・展示会等で発表している」(4.4%)、「ボランティア活動をしている」(4.3%)と、実際の活動に生かしている市民の割合が低めであり、学習成果の上手な生かし方に課題が感じられる。「特に生かしていない」市民の年代をみると、50歳代(26.0%)から上の年代、60歳代(18.0%)、70歳代(18.0%)の人の割合が高い。また、「ボランティア活動をしている」も、60歳代(37.5%)、50歳代(28.1%)が多いことがわかる。



- 1 人生がより豊かになった
- 2 健康の維持・増進に役立っている
- 3 日常の生活で生かしている
- 4 仕事や就職に生かしている
- 5 演奏会・展示会等で発表している
- 6 さらに深く学ぶ基礎としている
- 7 ボランティア活動をしている
- 8 特に生かしていない
- 9 その他

問6 生涯学習を行う上での問題は、どのようなことですか。(複数回答可)

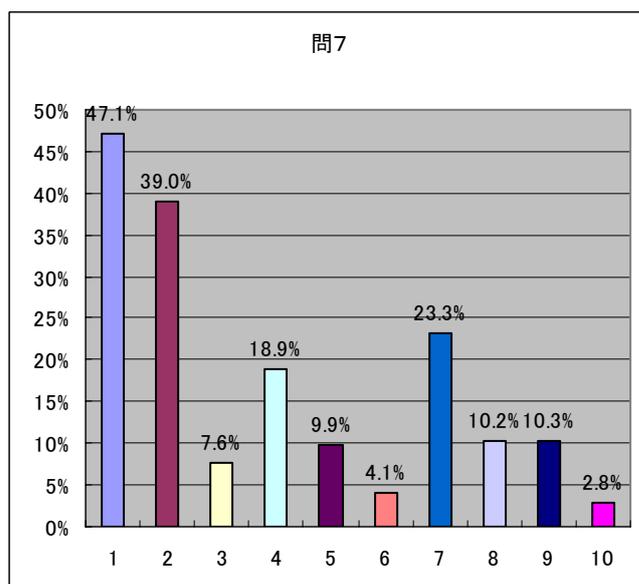
「仕事や家事で時間がない」(36.5%)とともに、「身近に学べる施設・場所がない」(14.9%)、「きっかけがつかめない」(19.1%)が問題としてあげられ、学習機会の提供、学習情報の提供がまだ十分でないことがうかがえる。また、「費用がかかりすぎる」(14.2%)という回答も多く、「生涯学習は金がかかる」というイメージがあることも確認された。



- 1 仕事や家事で時間がない
- 2 きっかけがつかめない
- 3 身近に学べる施設・場所がない
- 4 費用がかかりすぎる
- 5 いっしょに学ぶ仲間がいない
- 6 学んでも生かす場がない
- 7 教えてくれる指導者がいない
- 8 その他

問7 今後、生涯学習として取り組みたいことはどんなことですか。(複数回答可)

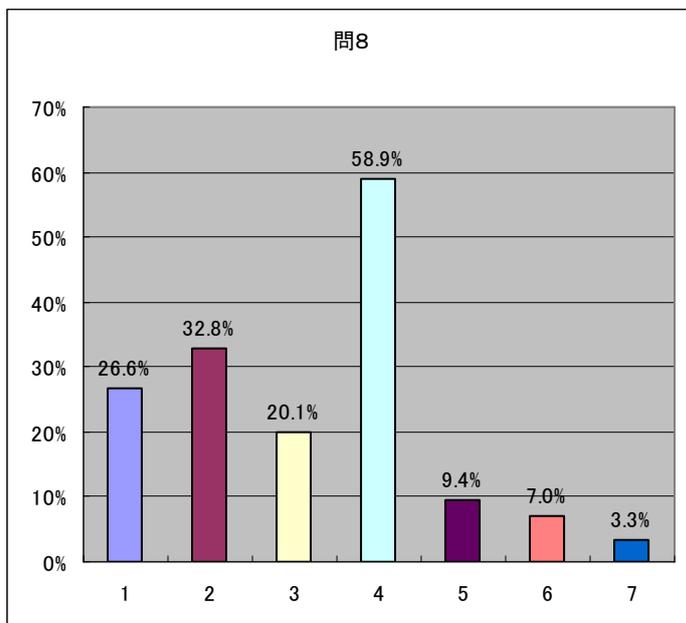
現在取り組んでいる市民が多い「趣味的なもの」(47.1%)、「健康・スポーツ」(39.0%)に、今後も取り組みたいという回答が多かった。加えて、「高齢化・介護に関するもの」(23.3%)、「教養的なもの」(18.9%)、「まちづくりに関したもの」(10.3%)など、自己成長、現代的な課題にかかわるテーマがあげられている。



- 1 趣味的なもの
- 2 健康・スポーツ
- 3 職業上のもの
- 4 教養的なもの
- 5 情報社会に対応したもの
- 6 子育てに関するもの
- 7 高齢化・介護に関するもの
- 8 野外活動・自然体験的なもの
- 9 まちづくりに関したもの
- 10 その他

問8 生涯学習を進める上で大切なことはどんなことだと思いますか。(複数回答可)

「本人のやる気」(58.9%)が、かなり割合を占め、市民が生涯学習で大切なのは自らの意識であると考えているのがわかる。それを助けるものとして、「施設の使いやすさ」(32.8%)、「生涯学習情報の充実」(26.6%)、「講座・教室の種類や回数の改善」(20.1%)が求められている。「本人のやる気」と答えた市民のなかで、これまで生涯学習に取り組んできた市民の割合は(60%)であり、取り組んだことのない市民(40%)も自分のやる気が大切と考えている。

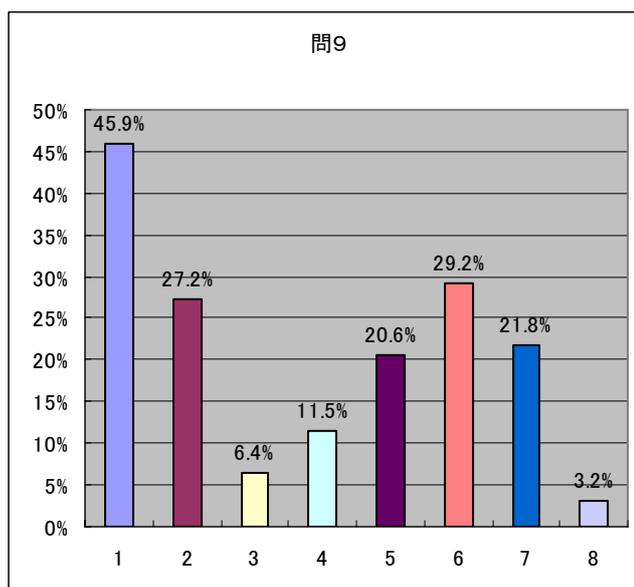


- 1 生涯学習情報の充実
- 2 施設の使いやすさ
- 3 講座・教室の種類や回数の改善
- 4 本人のやる気
- 5 指導者や講師の増加
- 6 発表の場・活用する場の確保
- 7 その他

問9 生涯学習に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

「県政だより・市政だより」(45.9%)、「友人・知人からの情報」(29.2%)、「新聞・雑誌」(27.2%)などを中心に幅広く情報を得ている様子がわかる。全国的に普及してきている「インターネット」(6.4%)からの情報獲得は、まだ市民の間では一般化していない。

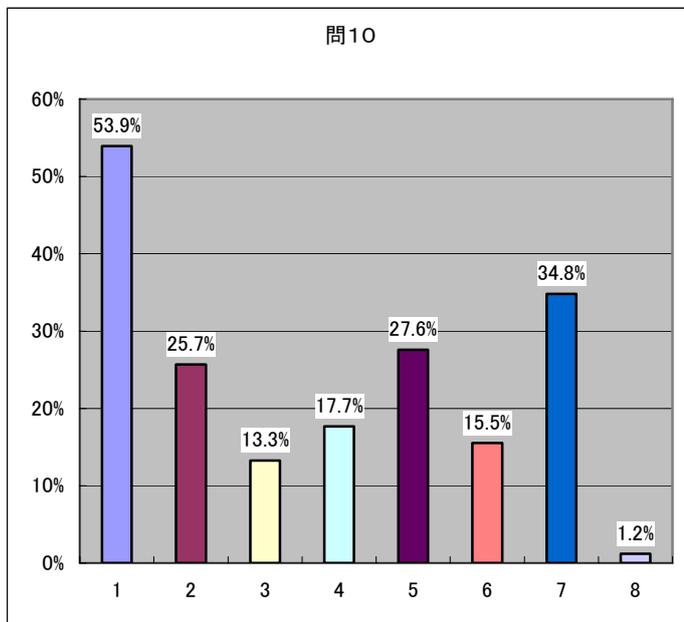
- 1 県政だより・市政だより
- 2 新聞・雑誌
- 3 インターネット
- 4 テレビ・ラジオ
- 5 広報誌・各種チラシ
- 6 友人・知人からの情報
- 7 行政区・町内会等の連絡
- 8 その他



問10 今後、どこからの情報を大切と考えますか。(複数回答可)

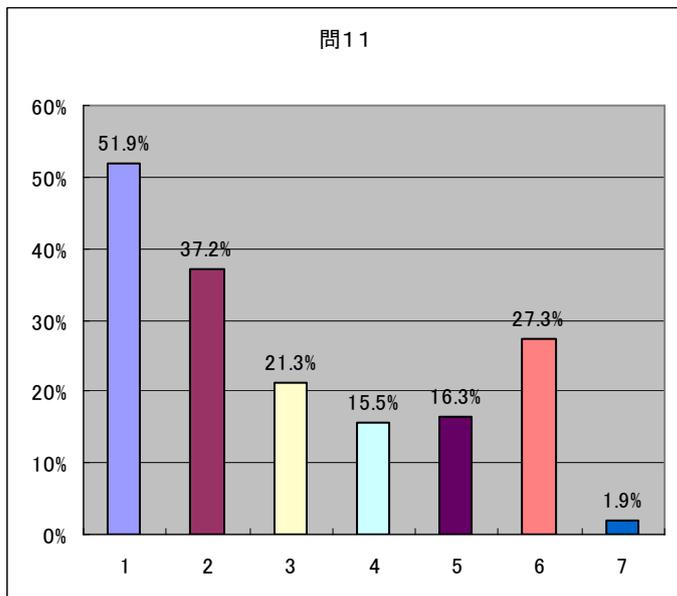
これまで多くの情報を得ていた「県政だより・市政だより」(53.9%)、「広報誌・各種チラシ」(27.6%)、「新聞・雑誌」(25.7%)に対する期待とともに、今後は「行政区・町内会等からの連絡」(34.8%)、「インターネット」(13.3%)に対する情報が大切になると考える市民が多い。

- 1 県政だより・市政だより
- 2 新聞・雑誌
- 3 インターネット
- 4 テレビ・ラジオ
- 5 広報誌・各種チラシ
- 6 友人・知人からの情報
- 7 行政区・町内会等の連絡
- 8 その他



問11 生涯学習を行う上で重要な情報はどんなものですか。(複数回答可)

「講座・教室の開設時期・場所・内容」(51.9%)、「行事やイベントの日程・場所・内容」(37.2%)、「学習活動に必要な費用」(27.3%)、「学習・趣味・スポーツ等の団体・サークル」(21.3%)という情報が重要と考えられており、学習を進めるうえでより具体的な情報が求められている。この回答を生涯学習に取り組んだことがあるかどうかでも、重要な情報は同様である。「学習活動に必要な費用」を重要な情報と考えている市民が多いことも特徴的である。



- 1 講座・教室の開設時期・場所・内容
- 2 行事やイベントの日程・場所・内容
- 3 学習・趣味・スポーツ等の団体・サークル
- 4 学習・趣味・スポーツ等の指導者
- 5 学習活動・スポーツ等の施設
- 6 学習活動に必要な費用
- 7 その他

## 運動・スポーツについて、おたずねします

問12 この1年間に運動・スポーツをどの程度しましたか。次の中から1つ選んでください。

1 週に3回以上	65名	8.7%
2 週に1～2回程度	98名	13.1%
3 月に1～2回程度	85名	11.4%
4 年に数回程度	178名	23.8%
5 まったくしなかった	292名	39.1%
無記入	29名	3.9%
1・2と答えた人	163名	
3・4・5と答えた人	555名	

問13 「問12」で1、2、と答えた方のみお答えください。

●運動やスポーツを行なったのは、主にどのような理由からですか。(複数回答可)

1 健康・体力づくりのため	137名	84.0%
2 楽しみ・気晴らしとして	50名	30.7%
3 友人・仲間との交流として	46名	28.2%
4 運動不足を感じるから	83名	50.9%
5 美容や肥満解消のため	26名	16.0%
6 家族との触れ合いとして	7名	4.3%
7 自己の記録や能力を向上させるため	7名	4.3%
8 精神の修養や訓練のため	10名	6.1%
9 その他	7名	4.3%

その他の内容

その土地・産業等を見学しながら、リハビリ、職業上、愛犬と散歩、農業のためやらない、子供のため

●1年間にどのような運動やスポーツを行いましたか。(複数回答可)

1 ウォーキング	87名	53.4%
2 ジョギング	24名	14.7%
3 体操(ラジオ・テレビ体操含む)	26名	16.0%
4 水泳(水中歩行含む)	19名	11.7%
5 自転車(サイクリング含む)	24名	14.7%
6 登山(トレッキング含む)	11名	6.7%
7 家庭バレーボール	10名	6.1%
8 ダンス	12名	7.4%
9 エアロビクス	5名	3.1%
10 軽い体操(ストレッチ体操含む)	50名	30.7%
11 野球	3名	1.8%
12 ソフトボール	2名	1.2%
13 卓球	12名	7.4%
14 バドミントン	4名	2.5%
15 テニス	2名	1.2%
16 ゴルフ	10名	6.1%
17 グラウンド・ゴルフ	5名	3.1%
18 ゲートボール	3名	1.8%
19 武道	6名	3.7%
20 その他	17名	10.4%

その他の内容

ボーリング、筋力トレーニング2名、水泳・北上町その近辺に皆無) 創って欲しい、散歩、ボーリング・太極拳、犬と散歩、サッカー2名、アウトドア、太極拳、サーフィン、バッティングセンター、なるべく歩くようにしているウォーキングまではいかない(20～30分位)、日舞、なし

● 1年間に、運動やスポーツを主にどのような場所で行いましたか。(複数回答可)

1 学校の施設	23名	14.1%
2 学校以外の公共施設	52名	31.9%
3 民間のスポーツ施設	42名	25.8%
4 道路や遊歩道	94名	57.7%
5 自宅	43名	26.4%
6 職場の施設	4名	2.5%
7 近所の広場や公園	20名	12.3%
8 その他	11名	6.7%

その他の内容

ボーリング場、石巻湾・田代島付近、石巻ペアーレ2名、山・野、各所、地域集会所、信用金庫の二階

問14 「問12」で3、4、5と答えた方のみお答えください。

●運動やスポーツをしなかったのは、どのような理由からですか。

1 仕事が忙しくて暇がない	107名	19.3%
2 家事・育児が忙しくて暇がない	26名	4.7%
3 適当な相手、仲間がいない	31名	5.6%
4 運動やスポーツが嫌い	15名	2.7%
5 近所に適当な場所、施設がない	24名	4.3%
6 高齢者・障害者の使いやすい施設がない	14名	2.5%
7 やりたいがきっかけがない	39名	7.0%
8 体が弱い、病気である	56名	10.1%
9 お金がかかる	11名	2.0%
10 その他	30名	5.4%

その他の内容

腰がまがっているので、運動が好きではない、昨年平成16年まで義母主人と車椅子での生活の為介護の日々(28年以上)、仕事でつかれてやる気がない、忙しい(両親夜間介護で時間がない)、姉(80才)介護に週3回位行っている、仕事で一日歩きまわっている為、老人のためひざの病気、仕事と介護が忙しくて、高齢のため、特に必要と感ぜない、1月始めの手首骨折のため、年齢的に、それどころでない、夏のみ、休みが合わない、ひざが悪い、右左ヒザ弱い、高齢である、介護人がいるため、心の余裕がない、時間の余裕がない、子の習い事の送迎、したくない

無記入・複数回答 202名 36.4%

●あなたは、今、ご自分の健康と体力についてどのように感じていますか。

1 大変健康で、体力には自信がある	16名	2.9%
2 健康と体力は普通である	260名	46.8%
3 健康と体力に不安がある	245名	44.1%
4 わからない	23名	4.1%
無記入・複数回答	11名	2.0%

●どのような条件が揃えば運動やスポーツをしてみたいですか。

1 時間があれば	134名	25.8%
2 仲間がいれば	62名	11.2%
3 近くに施設があれば	75名	13.5%
4 経済的に余裕があれば	58名	10.5%
5 指導者がいれば	16名	2.9%
6 その他	30名	5.4%

その他の内容

体力に不安、健康だったら、なし、子供をあずけられれば、自分で出来る軽い運動は心掛けて短時間ではあるが実行している、健康であれば、健康状態が回復すれば、病気が治れば、好きでない、体に自信がつけば、してみたいと思うけれども、体が動かない、気持ちだけ、病気である、健康になれば、体力に自信ない、体調が良くなれば、自分の意志、したくない

無記入・複数回答 171名 30.8%

問15 市のスポーツ施設をどう思いますか。

1 満足	24名	3.2%
2 やや満足	73名	9.8%
3 やや不満	70名	9.4%
4 不満	82名	11.0%
5 利用していないのでわからない	434名	58.1%
無記入	64名	8.6%

問16 「問15」で3、4と答えた方のみお答えください。

●不満な点は何でしたか。

1 施設・設備が整っていない	84名	55.3%
2 利用料金が高い	15名	9.9%
3 利用手続きが煩雑	12名	7.9%
4 管理が厳しすぎる	2名	1.3%
5 その他	29名	19.1%

その他の内容

学校の施設を開放して欲しい体育館・空き教室等、家から車で30分以上かかるせいかどうもおっくうで・・・、交通不便3名、歩いていける距離を望む、近くにない、時間制限有、住んでいる所から遠い(市体育館)、プール、体育館、運動場の各施設が離れている、古い、施設まで交通手段と遠い事、PR不足、コートがうまくとれない、遠い2名、少ない、住んでいる地区に近いところがない、せまい、数が少ない、身近な場所がない、施設まで遠い、もう少し、利用できる日、利用時間等の公表があると良い、いつも利用している人だけが多くつかえる、近くに施設があれば、使える時間がわからなかったり貸切で行っても使えないことが多い、使用したい施設が混んでいる、夜の利用終了時間が早い

無記入 10名 6.6%

問17 市のスポーツ振興に望むことは何ですか。

1 誰でも気軽にできるスポーツ施設を整備する	273名	36.5%
2 スポーツをしたり観たりするのに必要な情報を提供する	69名	9.2%
3 スポーツ教室の充実	14名	1.9%
4 市民の参加できる各種スポーツ大会の開催	31名	4.1%
5 学校の施設開放を進める	21名	2.8%
6 スポーツ指導者の養成	19名	2.5%
7 プロスポーツや全国レベルの大会開催誘致	23名	3.1%
8 その他	21名	2.8%
無記入・複数回答	276名	36.9%

その他の内容

体力が不安である、今仕事で感えていない、現在の景気状況が変われば何んでも出来る自分にあつた物も探せると思う、リトルシニアへの支援、障害者のできるスポーツ施設がほしい、使用料金を低料金にする、陸上競技場の建設、スポーツって一部の人しかできないそんなものに金つかうな、遊歩道にベンチの取付増とベンチからベンチまでの距離を短くして欲しいすればもっと遠くまで歩くことができる、利用しない、教室に行く為の足の確保を望みます新市の中心部だけでなく各支所ごとの開設を望みます、親子で楽しめる施設、わかりません、障害者の指導者ボランティアがほしい、なにものぞまない

## 運動・スポーツに関する調査について担当課分析

石巻市教育委員会 体育振興課

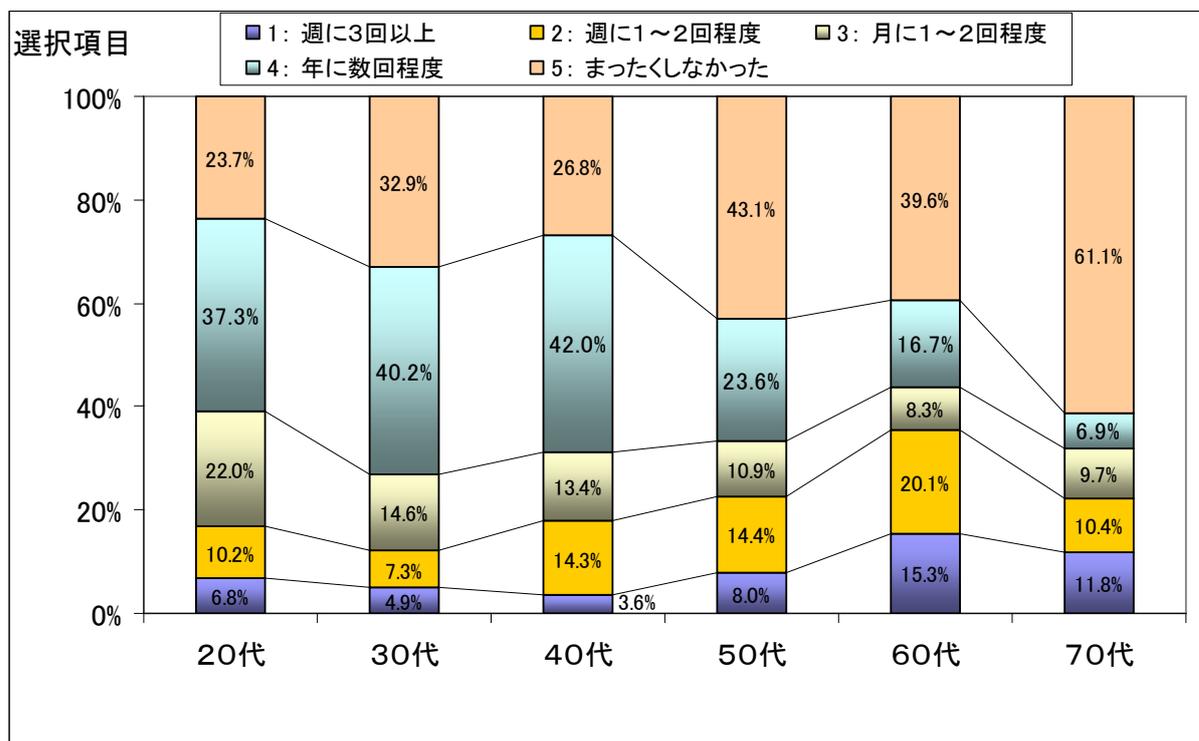
### ①運動・スポーツの実施状況

アンケート回答者747人中、「週に1～2回程度」と「週に3回以上」と回答した人は、合わせて163人、21.8%であり、5人に1人は定期的に運動・スポーツ等を実施しているという結果である。反対に、「一年間まったくスポーツをしなかった」と回答した人が292人、39.1%もあり、実に5人に2人が実施しなかったという結果となった。

しかし、全体では、「年に数回程度している」人を含めた運動・スポーツをしている人が、426人中57.0%であり、半数以上の方がスポーツ等をしているとの回答があり、今後、スポーツ等をする人たちの実施率を増やす要素はあると考えられることから、そのための環境整備や情報提供が必要と思う。

問12 この1年間に運動・スポーツをどの程度しましたか。次の中から1つ選んでください。(人)

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入		計	
1	4	(6.8%)	4	(4.9%)	4	(3.6%)	14	(8.0%)	22	(15.3%)	17	(11.8%)	0	(0.0%)	65	(8.7%)
2	6	(10.2%)	6	(7.3%)	16	(14.3%)	25	(14.4%)	29	(20.1%)	15	(10.4%)	1	(3.1%)	98	(13.1%)
3	13	(22.0%)	12	(14.6%)	15	(13.4%)	19	(10.9%)	12	(8.3%)	14	(9.7%)	0	(0.0%)	85	(11.4%)
4	22	(37.3%)	33	(40.2%)	47	(42.0%)	41	(23.6%)	24	(16.7%)	10	(6.9%)	1	(3.1%)	178	(23.8%)
5	14	(23.7%)	27	(32.9%)	30	(26.8%)	75	(43.1%)	57	(39.6%)	88	(61.1%)	1	(3.1%)	292	(39.1%)
無記入	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	29	(90.6%)	29	(3.9%)
計	59		82		112		174		144		144		32		747	



②運動・スポーツをする理由、しない理由

【運動・スポーツをする理由】

定期的（週1回以上）にスポーツを実施している人の、スポーツ等をする理由は、「健康・体力づくりのため」が18.3%、複数回答では84.0%と最も高く、次いで「運動不足を感じるから」が11.1%、複数回答では50.9%と続いている。

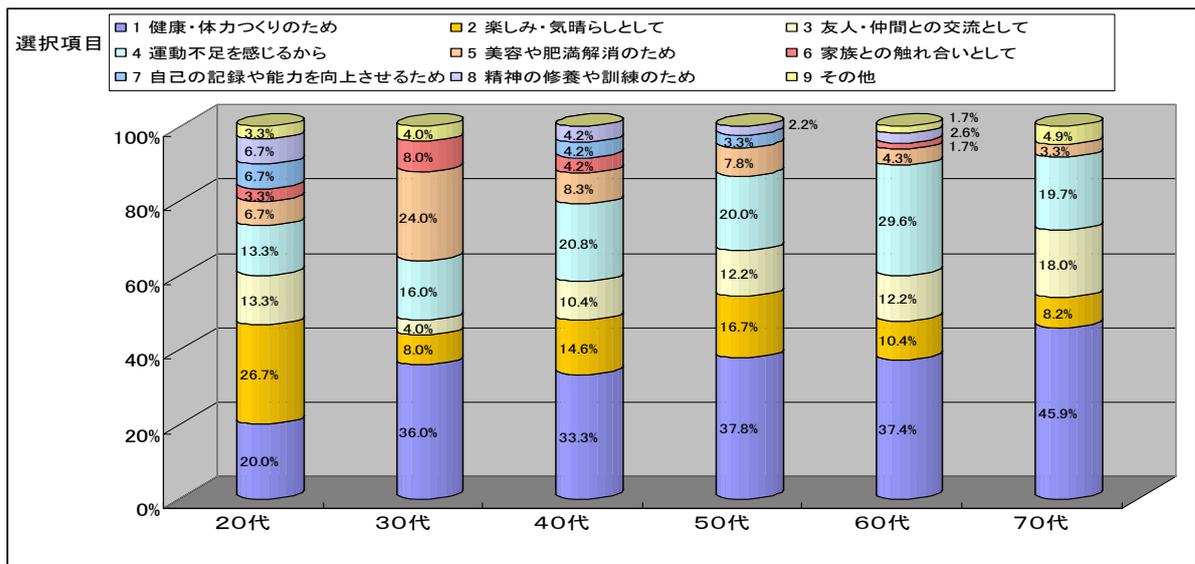
また、「楽しみ・気晴らしとして」と「友人・仲間との交流として」が6%台、複数回答では30%前後の回答があった。このことから、心も体も健康でありたいという思いからスポーツ等をしていることが伺え、健康づくりとしての運動の効果を期待していることが言える。

年齢別にみても、各年代で健康を意識してスポーツを実施している率が高く、「健康・体力づくり」・「運動不足」を合わせた回答が、20代で33.3%、30代40%、40代43.7%、50代50%、60代49.6%、70代63.9%であった。

問13

●運動やスポーツを行なったのは、主にどのような理由からですか。（複数回答可・人）

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入	計		
1	6	(20.0%)	9	(36.0%)	16	(33.3%)	34	(37.8%)	43	(37.4%)	28	(45.9%)	1	(25.0%)	137	(36.7%)
2	8	(26.7%)	2	(8.0%)	7	(14.6%)	15	(16.7%)	12	(10.4%)	5	(8.2%)	1	(25.0%)	50	(13.4%)
3	4	(13.3%)	1	(4.0%)	5	(10.4%)	11	(12.2%)	14	(12.2%)	11	(18.0%)	0	(0.0%)	46	(12.3%)
4	4	(13.3%)	4	(16.0%)	10	(20.8%)	18	(20.0%)	34	(29.6%)	12	(19.7%)	1	(25.0%)	83	(22.3%)
5	2	(6.7%)	6	(24.0%)	4	(8.3%)	7	(7.8%)	5	(4.3%)	2	(3.3%)	0	(0.0%)	26	(7.0%)
6	1	(3.3%)	2	(8.0%)	2	(4.2%)	0	(0.0%)	2	(1.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	7	(1.9%)
7	2	(6.7%)	0	(0.0%)	2	(4.2%)	3	(3.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	7	(1.9%)
8	2	(6.7%)	0	(0.0%)	2	(4.2%)	2	(2.2%)	3	(2.6%)	0	(0.0%)	1	(25.0%)	10	(2.7%)
9	1	(3.3%)	1	(4.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(1.7%)	3	(4.9%)	0	(0.0%)	7	(1.9%)
計	30		25		48		90		115		61		4		373	(100.0%)



【運動・スポーツをしない理由】

スポーツ等をしなかった人の理由は、「仕事が忙しくて暇がない」と「家事・育児が忙しくて暇がない」の回答を合わせて、133人、24.0%、「近所に適当な場所・施設がない」と「高齢者・障害者の使いやすい施設がない」を合わせて38人、7.0%、「適当な相手、仲間がない」が31人、5.6%という結果であった。

さらに、これらスポーツ等をしなかったと回答した方への【どのような条件がそろえばスポーツ等をしてみたいか】という質問に対し、「時間があれば」「仲間がいれば」「近くに施設があれば」の回答を合わせると、実に271人、50.5%の人が「してみたいと思っている」という結果であった。

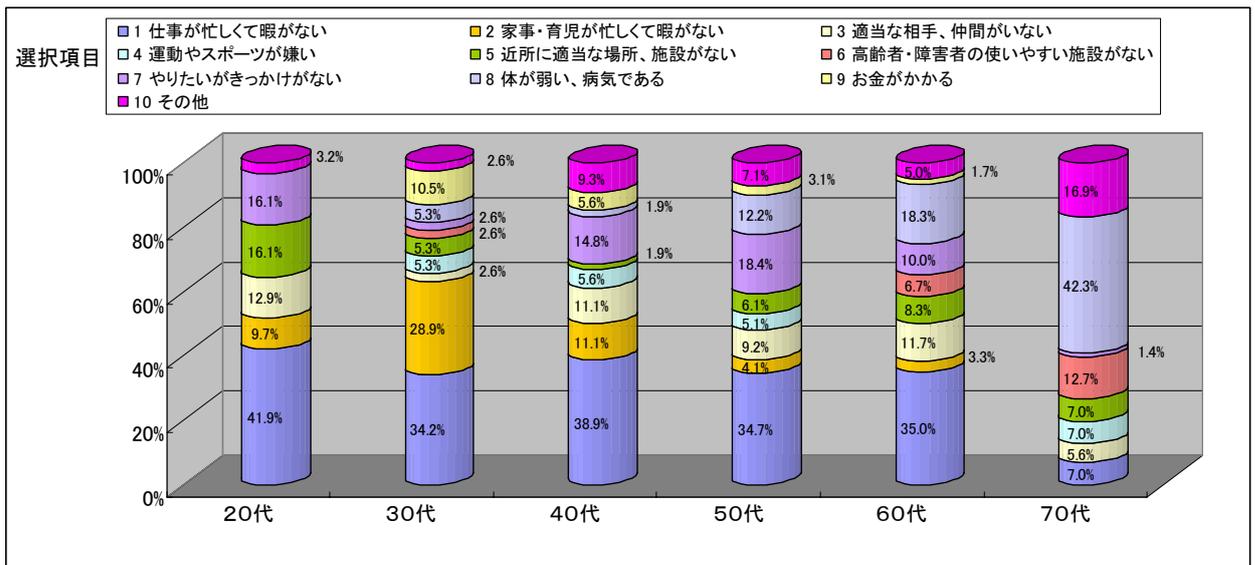
時間をつくることや、仲間をつくることは、ある程度は個々の意識の持ち方によって改善できる可能性もあることから、こうした人たちへのさまざまな情報の提供や、活動機会の提供など側面からの支援も必要なものと考えます。

問14

●運動やスポーツをしなかったのは、どのような理由からですか。

(人)

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入	計		
1	13	(41.9%)	13	(34.2%)	21	(38.9%)	34	(34.7%)	21	(35.0%)	5	(7.0%)	0	(0.0%)	107	(30.3%)
2	3	(9.7%)	11	(28.9%)	6	(11.1%)	4	(4.1%)	2	(3.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	26	(7.4%)
3	4	(12.9%)	1	(2.6%)	6	(11.1%)	9	(9.2%)	7	(11.7%)	4	(5.6%)	0	(0.0%)	31	(8.8%)
4	0	(0.0%)	2	(5.3%)	3	(5.6%)	5	(5.1%)	0	(0.0%)	5	(7.0%)	0	(0.0%)	15	(4.2%)
5	5	(16.1%)	2	(5.3%)	1	(1.9%)	6	(6.1%)	5	(8.3%)	5	(7.0%)	0	(0.0%)	24	(6.8%)
6	0	(0.0%)	1	(2.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(6.7%)	9	(12.7%)	0	(0.0%)	14	(4.0%)
7	5	(16.1%)	1	(2.6%)	8	(14.8%)	18	(18.4%)	6	(10.0%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)	39	(11.0%)
8	0	(0.0%)	2	(5.3%)	1	(1.9%)	12	(12.2%)	11	(18.3%)	30	(42.3%)	0	(0.0%)	56	(15.9%)
9	0	(0.0%)	4	(10.5%)	3	(5.6%)	3	(3.1%)	1	(1.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	11	(3.1%)
10	1	(3.2%)	1	(2.6%)	5	(9.3%)	7	(7.1%)	3	(5.0%)	12	(16.9%)	1	(100.0%)	30	(8.5%)
計	31		38		54		98		60		71		1		353	



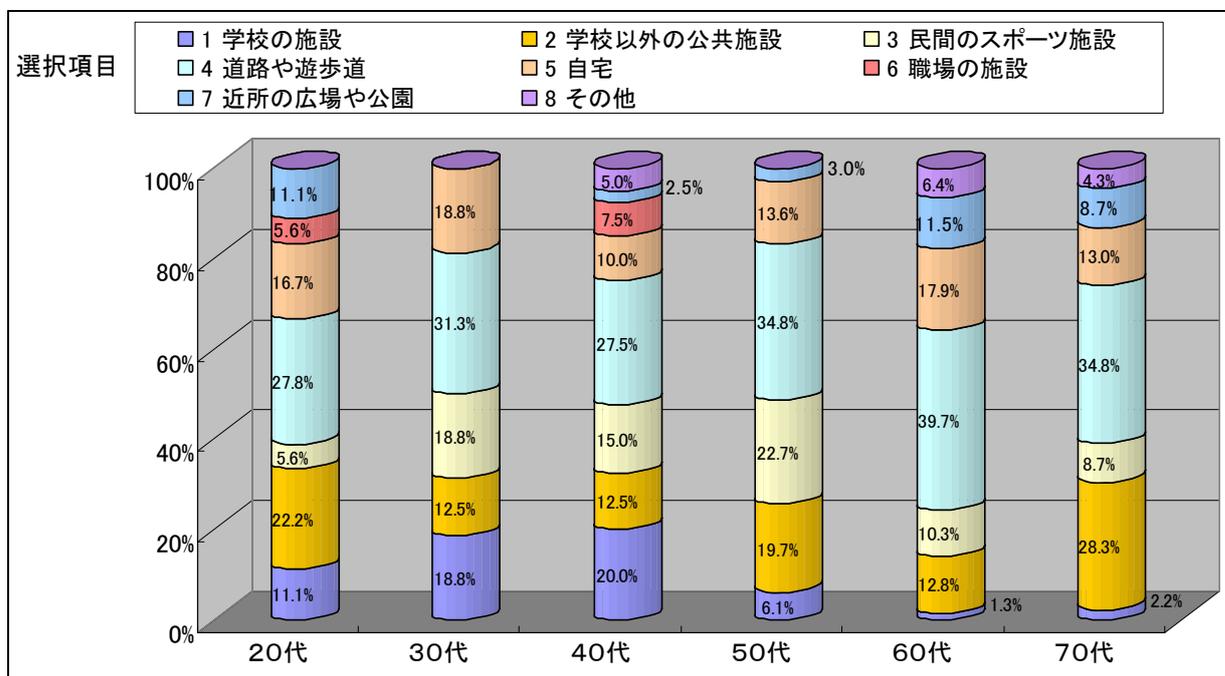
### ③運動・スポーツをする場所

「道路や遊歩道」が12.6%、複数回答では57.7%、次いで「学校以外の公共施設」が7.0%、複数回答では31.9%と続き、「自宅」が5.8%、複数回答では、26.4%である。

この結果については、しているスポーツ等の上位を占めている「ウォーキング」11.6%、複数回答53.4%や、「軽い体操（ストレッチ体操含む）」6.7%、複数回答30.7%などからによるものと考えられ、用具を使わず、どこでも手軽に簡単にできる種目を、身近な場所で行っている結果となった。このような結果については、さまざまな機関などでの調査でも、ほぼ同様の結果がでていることから、スポーツ等をしていない人が、スポーツをするきっかけの参考になるものとする。

### ●1年間に、運動やスポーツを主にどのような場所で行いましたか。（複数回答可・人）

選択項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無記入	計
1	2 (11.1%)	3 (18.8%)	8 (20.0%)	4 (6.1%)	1 (1.3%)	1 (2.2%)	4 (16.0%)	23 (8.0%)
2	4 (22.2%)	2 (12.5%)	5 (12.5%)	13 (19.7%)	10 (12.8%)	13 (28.3%)	5 (20.0%)	52 (18.0%)
3	1 (5.6%)	3 (18.8%)	6 (15.0%)	15 (22.7%)	8 (10.3%)	4 (8.7%)	5 (20.0%)	42 (14.5%)
4	5 (27.8%)	5 (31.3%)	11 (27.5%)	23 (34.8%)	31 (39.7%)	16 (34.8%)	3 (12.0%)	94 (32.5%)
5	3 (16.7%)	3 (18.8%)	4 (10.0%)	9 (13.6%)	14 (17.9%)	6 (13.0%)	4 (16.0%)	43 (14.9%)
6	1 (5.6%)	0 (0.0%)	3 (7.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)
7	2 (11.1%)	0 (0.0%)	1 (2.5%)	2 (3.0%)	9 (11.5%)	4 (8.7%)	2 (8.0%)	20 (6.9%)
8	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.0%)	0 (0.0%)	5 (6.4%)	2 (4.3%)	2 (8.0%)	11 (3.8%)
計	18	16	40	66	78	46	25	289

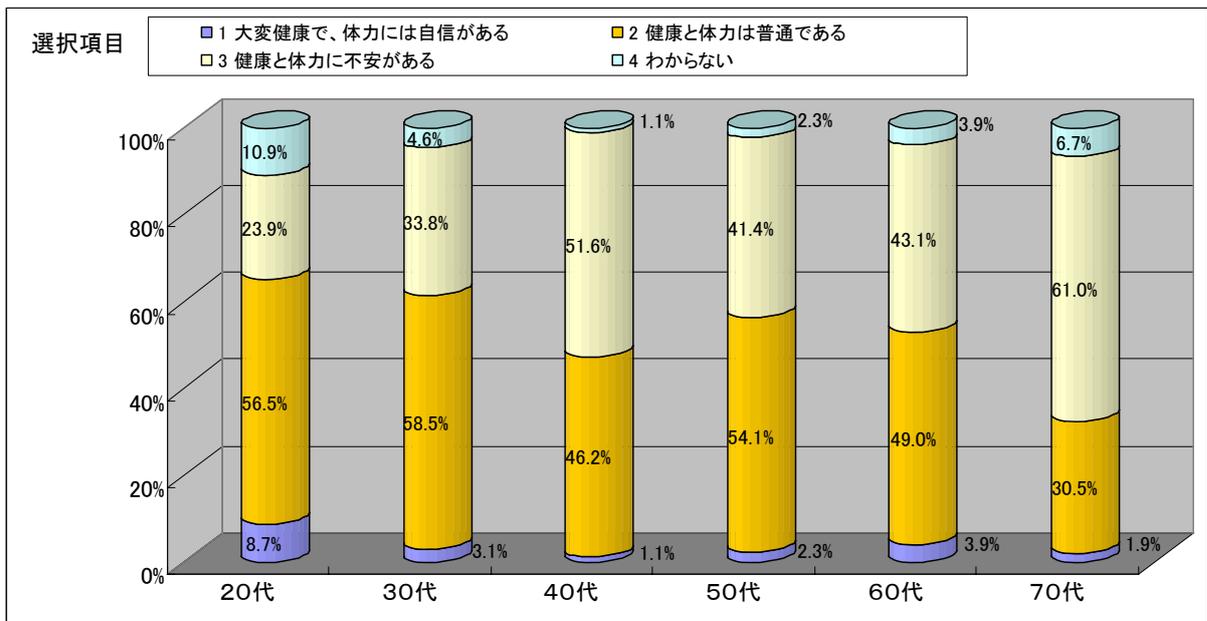


#### ④健康と体力

自分の健康と体力についてどのように感じているか、スポーツを週1回以上行っていない人に質問した結果、「普通」だと思っている、「不安」に思っているという回答がそれぞれ40%台でほぼ同率であったが、「自信」があると答えた人は2.9%と低い結果となった。このことは、運動・スポーツをする理由という質問に対して、「健康・体力づくりのため」が上位になったことの要因でもと考えられる。

●あなたは、今、ご自分の健康と体力についてどのように感じていますか。(人)

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入		計	
1	4	(8.7%)	2	(3.1%)	1	(1.1%)	3	(2.3%)	4	(3.9%)	2	(1.9%)	0	(0.0%)	16	(2.9%)
2	26	(56.5%)	38	(58.5%)	42	(46.2%)	72	(54.1%)	50	(49.0%)	32	(30.5%)	0	(0.0%)	260	(46.8%)
3	11	(23.9%)	22	(33.8%)	47	(51.6%)	55	(41.4%)	44	(43.1%)	64	(61.0%)	2	(15.4%)	245	(44.1%)
4	5	(10.9%)	3	(4.6%)	1	(1.1%)	3	(2.3%)	4	(3.9%)	7	(6.7%)	0	(0.0%)	23	(4.1%)
無記入	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	11	(84.6%)	11	(2.0%)
計	46		65		91		133		102		105		13		555	



⑤市の施設に対する満足度

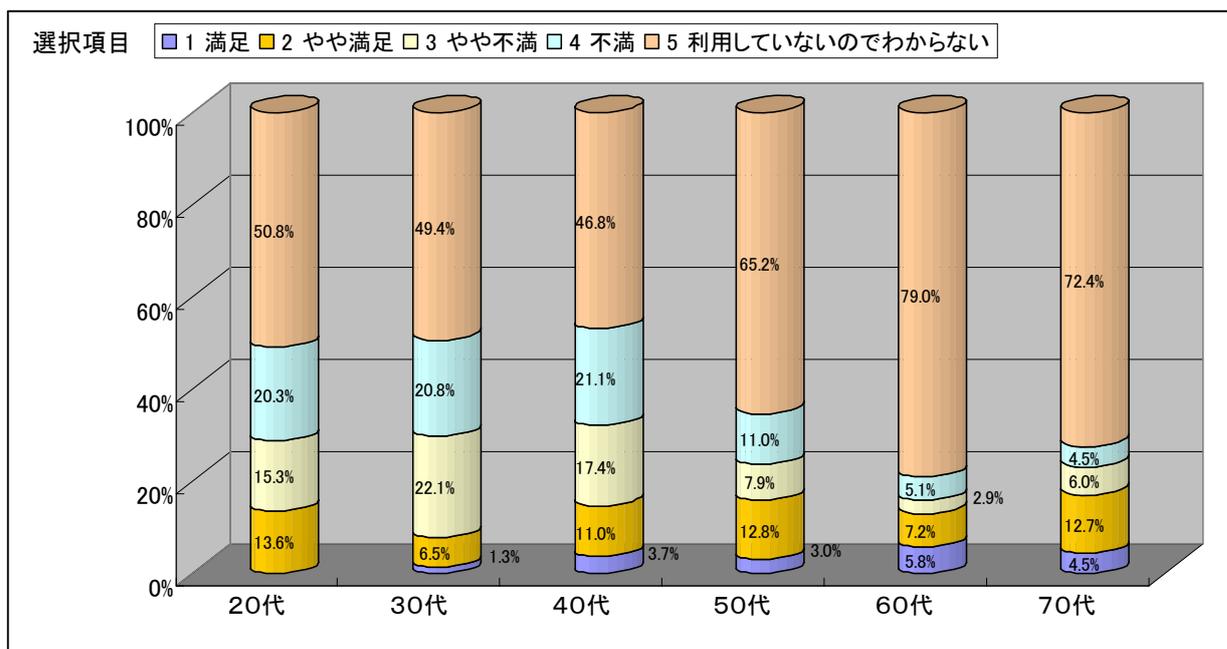
「利用していないのでわからない」が434人、58.1%と最も多く、次いで、「やや不満」、「不満」と合わせたものが、152人、20.4%であり、「満足」、「やや満足」の合計が97人、13.0%の数値となった。

この結果から、市の施設を利用していない人が回答者の半分以上いるという実態に、今後これらの施設の利用促進を図るための情報提供、スポーツ教室やスポーツ観戦事業等の実施方法等を今後の課題として考えていく必要がある。

問15 市のスポーツ施設をどう思いますか。

(人)

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入		計	
1	0	(0.0%)	1	(1.3%)	4	(3.7%)	5	(3.0%)	8	(5.8%)	6	(4.5%)	0	(0.0%)	24	(3.2%)
2	8	(13.6%)	5	(6.5%)	12	(11.0%)	21	(12.8%)	10	(7.2%)	17	(12.7%)	0	(0.0%)	73	(9.8%)
3	9	(15.3%)	17	(22.1%)	19	(17.4%)	13	(7.9%)	4	(2.9%)	8	(6.0%)	0	(0.0%)	70	(9.4%)
4	12	(20.3%)	16	(20.8%)	23	(21.1%)	18	(11.0%)	7	(5.1%)	6	(4.5%)	0	(0.0%)	82	(11.0%)
5	30	(50.8%)	38	(49.4%)	51	(46.8%)	107	(65.2%)	109	(79.0%)	97	(72.4%)	2	(3.0%)	434	(58.1%)
無記入	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	64	(97.0%)	64	(8.6%)
計	59		77		109		164		138		134		66		747	



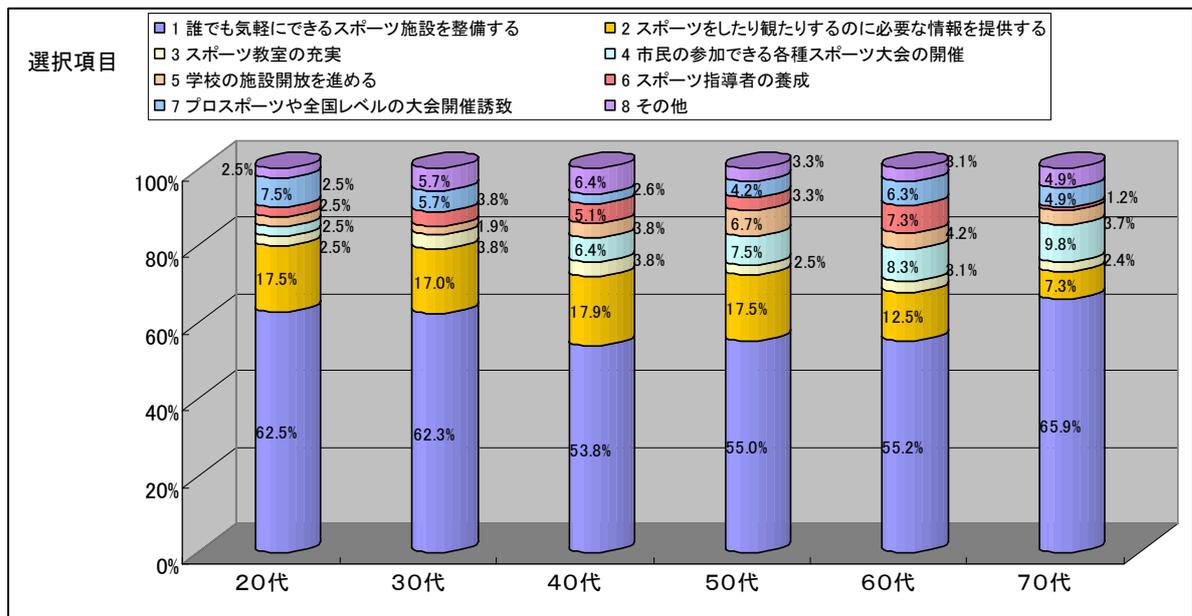
⑥市のスポーツ振興への期待

市のスポーツ振興に望むこととして、「誰でも気軽にできるスポーツ施設の整備」が273人、36.5%あり、次いで「スポーツを観たりするのに必要な情報を提供する」が69人、9.2%、という結果となった。このことは、市のスポーツ施設の満足度で「やや不満」・「不満」と答えた人の55.3%が、「施設・設備が整っていない」と答えられていることから、「スポーツ施設の整備」が1番多く望まれていることがわかる。

しかし、市の施設を「利用していないのでわからない」と回答している人が、58.1%あることから、これらを重視し、施設の規模、機能、利用方法などの施設情報やスポーツ等を観たりするのに必要な情報提供のあり方について、今後の課題とし、スポーツ振興策のなかにもどのように反映させていけるのか、検討が必要であると思う。

問17 市のスポーツ振興に望むことは何ですか。(人)

選択項目	20代		30代		40代		50代		60代		70代		無記入		計	
1	25	(62.5%)	33	(62.3%)	42	(53.8%)	66	(55.0%)	53	(55.2%)	54	(65.9%)	0	(0.0%)	273	(36.5%)
2	7	(17.5%)	9	(17.0%)	14	(17.9%)	21	(17.5%)	12	(12.5%)	6	(7.3%)	0	(0.0%)	69	(9.2%)
3	1	(2.5%)	2	(3.8%)	3	(3.8%)	3	(2.5%)	3	(3.1%)	2	(2.4%)	0	(0.0%)	14	(1.9%)
4	1	(2.5%)	0	(0.0%)	5	(6.4%)	9	(7.5%)	8	(8.3%)	8	(9.8%)	0	(0.0%)	31	(4.1%)
5	1	(2.5%)	1	(1.9%)	3	(3.8%)	8	(6.7%)	4	(4.2%)	3	(3.7%)	1	(0.4%)	21	(2.8%)
6	1	(2.5%)	2	(3.8%)	4	(5.1%)	4	(3.3%)	7	(7.3%)	1	(1.2%)	0	(0.0%)	19	(2.5%)
7	3	(7.5%)	3	(5.7%)	2	(2.6%)	5	(4.2%)	6	(6.3%)	4	(4.9%)	0	(0.0%)	23	(3.1%)
8	1	(2.5%)	3	(5.7%)	5	(6.4%)	4	(3.3%)	3	(3.1%)	4	(4.9%)	1	(0.4%)	21	(2.8%)
無記入	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	276	(99.3%)	276	(36.9%)
計	40		53		78		120		96		82		278		747	



## 墓地についておたずねします

問18 現在、墓地を所有していますか。

1 先祖代々の墓地がある	313名	41.9%
2 親が購入した墓地がある	98名	13.1%
3 自分で購入した墓地がある	111名	14.9%
4 所有していない	175名	23.4%
5 その他（全員墓地所有者）	5名	0.7%

その他の内容

市からの永久貸与、息子が購入、配偶者の購入した墓地がある、息子購入、息子が購入した墓地がある

無記入	45名	6.0%
墓地所有者	527名	70.5%
墓地未所有者	175名	23.4%
無記入	45名	6.0%

問19～問21は、現在、墓地を所有している方に質問します。

問19 現在、所有する墓地は、次のどれですか。

1 寺院の檀家墓地	380名	72.1%
2 石巻霊園	71名	13.5%
3 石巻霊園以外の市営墓地	11名	2.1%
4 共葬墓地（3を除く）	43名	8.2%
5 その他	18名	3.4%

その他の内容

東京中野区、自分の山、行政区共同墓地、石巻以外、地区内の墓地、神主の所有する墓地、地元の墓地、外団体墓地白石市

無記入	4名	0.8%
-----	----	------

問20 現在、所有する墓地には満足していますか。

1 満足している	371名	70.4%
2 不満である	58名	11.0%
3 どちらともいえない	88名	16.7%
無記入	10名	1.9%

問20で、不満であると回答された方にお聞きします。

問21 現在の墓地に対する不満の理由を挙げて下さい。(複数回答可)

1 自宅から遠い	21名	36.2%
2 区画面積が狭い	6名	10.3%
3 交通の便が悪い	18名	31.0%
4 経費がかかる	14名	24.1%
5 家族・配偶者が今のお墓に入りたがらない	4名	6.9%
6 管理が悪い	10名	17.2%
7 自然環境が悪い	7名	12.1%
8 宗教的雰囲気合わない	0名	0.0%
9 墓地承継者がいない	5名	8.6%
10 その他	18名	31.0%

その他の内容

できたら石巻地区に欲しい、水道やゴミ捨場がない、坂道で年寄りには登れない どこか便利の良い所へ移転したいが費用がかかる 水がない自分自身が今の墓に入りたくない、所有する気がない、駐車がない、檀家に負担をさせられる事が多い、墓地まで行くのに急な坂道なので大変、空き墓地の管理、草が生えほうだい、隣の墓が迷惑、草刈をもっとしてほしい、急な坂道なので年よりはお墓をおがめない、墓地までの車を通る道がせますぎ、何度市役所に連絡しても草もかってくれないし対応に頭に来ている、管理をチャントすべきです、坂がきつい(駐車場から歩く)、法名代がすこぶる高く、その後の供養も思うにまかせない、けいしゃ地にあるので不安定、宗教的雰囲気が強い、昔の墓地なので歩く所がだんだんせまくなっている、寺からの要請が多い(作業・お金) 共葬墓地で自由出来ない、水の便が悪い

問22～問25は、現在、墓地を所有されていない方に質問します。

問22 墓地の必要性について、お聞きします。

1 今すぐ必要	2名	1.1%
2 近い将来必要	58名	33.1%
3 今のところ分からない	85名	48.6%
4 必要としていない	26名	14.9%
5 その他	2名	1.1%

その他の内容

金がないから買えない、将来必要

無記入	2名	1.1%
-----	----	------

問22で、必要であると回答された方にお聞きします。

問23 墓地を必要とする理由は、なんですか。

1 現在、納める遺骨がある	2名	3.3%
2 生前墓地を考えている	37名	61.7%
3 その他	17名	28.3%

その他の内容

親が高齢者、お金に余裕があれば子供に心配をかけないように、納める遺骨がでたら、父母が死亡したとき、両親が高齢のため、80才以上が2人いるため、必要ではあるが今すぐという事ではなく…、もしなにかあった時に必要、老人と同居している為

無記入	4名	6.7%
-----	----	------

問24 希望する墓地は、次の内どれですか。

- |               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| 1 寺院の檀家墓地     | 33名 | 18.9% |
| 2 市営墓地（霊園を含む） | 29名 | 16.6% |
| 3 今のところ分からない  | 80名 | 45.7% |
| 4 その他         | 5名  | 2.9%  |

その他の内容

大変大切な問題ですが子供たちが遠くに住居をかまえているのでなやんでいます、経費のかからない場所

無記入	28名	16.0%
-----	-----	-------

問25 今後、墓地を入手する際、基準となるのは、どんな点ですか。（複数回答可）

- |            |     |       |
|------------|-----|-------|
| 1 永代使用料の価格 | 86名 | 49.1% |
| 2 自宅からの距離  | 68名 | 38.9% |
| 3 交通の便     | 41名 | 23.4% |
| 4 自然環境     | 30名 | 17.1% |
| 5 管理状況     | 44名 | 25.1% |
| 6 宗教的雰囲気   | 10名 | 5.7%  |
| 7 区画の面積    | 17名 | 9.7%  |
| 8 その他      | 6名  | 3.4%  |

その他の内容

考えた事がないので分からない、考えていない、集合墓地のような形式があるかどうか、なし

問26～問32は、現在、計画中である新墓地について、お聞きします。

問26 墓地の区画面積を統一する場合、どれくらいの区画面積を希望しますか。

- |               |      |       |
|---------------|------|-------|
| 1 4㎡より小さい区画面積 | 52名  | 7.0%  |
| 2 4㎡くらいの区画面積  | 223名 | 29.9% |
| 3 4㎡より大きい区画面積 | 26名  | 3.5%  |
| 無記入           | 446名 | 59.7% |

問27 墓石の高さについて、どのようにお考えですか。

- |                    |      |       |
|--------------------|------|-------|
| 1 墓石の高さは、自由に建立したい  | 159名 | 21.3% |
| 2 墓石の高さ制限を設けるべきである | 146名 | 19.5% |
| 3 その他              | 14名  | 1.9%  |

その他の内容

景観を保つためには墓石の高さだけでなく様式の制限も必要かと思う反面、個々の自由な区域があってもよいのではないかと思います、それぞれの区画での高さの制限で良い、耐震性にあった高さ、区画面積に応じた高さを各種設けて欲しい、常識あるたかさ（本人決定）、時に希望しない、自信の影響がない高さ、この先、どんどん増すので小さい程良いと思う、5.7、たて長より低く地震対策として横長でもよいのでは

無記入	428名	57.3%
-----	------	-------

問28 墓地の分譲方法について、どのような分譲を希望しますか。

- |                      |      |       |
|----------------------|------|-------|
| 1 更地分譲を希望する。         | 43名  | 5.8%  |
| 2 骨堂設置済の分譲を希望する。     | 38名  | 5.1%  |
| 3 基礎工事済の分譲を希望する。     | 54名  | 7.2%  |
| 4 骨堂及び基礎工事済の分譲を希望する。 | 163名 | 21.8% |
| 5 その他                | 7名   | 0.9%  |

その他の内容

わからない3名、?オプション制、骨堂や基礎工事が、どういふのかあまり分かりません、  
無記入 442名 59.2%

問29 墓地を使用する費用「永代使用料」は、いくらぐらいの金額を希望しますか。

- |          |      |       |
|----------|------|-------|
| 1 30万円程度 | 201名 | 26.9% |
| 2 50万円程度 | 50名  | 6.7%  |
| 3 80万円程度 | 11名  | 1.5%  |
| 4 その他    | 49名  | 6.6%  |

その他の内容

1万円1名、2万円2名、5万円1名、10万円15名、15万円4名、20万円11名、  
100万円1名  
無記入 436名 58.4%

問30 次の墓地形式で、どの墓地を希望しますか。

- |                                 |      |       |
|---------------------------------|------|-------|
| 1 従来の一般的な平面墓地（日本式墓地）            | 232名 | 31.1% |
| 2 集合墓地<br>（承継者のいない市民が利用できる集合墓地） | 81名  | 10.8% |
| 3 その他                           | 13名  | 1.7%  |

その他の内容

承継者がいても低価格の集合墓地でもよい、従来の一般的な平面墓地（日本式墓地）集合墓地  
（承継者のいない市民が利用できる集合墓地）の両方、市墓地、よく分からない、横長の近代  
墓地、分からない、墓地あります、自由な形式、多宗教に対応できる墓地、減る事はないので、  
コンパクトな型にした方がよいと思います

無記入 421名 56.4%

Q30で、集合墓地を選んだ方にお聞きします。

問31 集合墓地を必要とする場合、個別と合同のどちらを希望しますか。

- |                 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| 1 個別（個々に遺骨を埋葬）  | 58名 | 71.6% |
| 2 合同（1箇所を集めて埋葬） | 20名 | 24.7% |
| 3 その他           | 2名  | 2.5%  |

その他の内容

個別・合同両方で個人に任せる、散骨

無記入 1名 1.1%

問3 2 現在、計画中である新墓地は、旧石巻市内を予定していますが、旧6町地区内にも必要だとお考えですか。

- |  |      |       |
|--|------|-------|
| 1 必要である（旧_____町地区に必要）  | 119名 | 15.9% |
| 旧6町全部30名、河北6名、雄勝1名、河南11名、桃生3名、北上1名、牡鹿4名<br>墓地の近い方はいいのですが、遠い方（旧6町）の方は不便を感じるのではないのでしょうか。<br>新石巻市は広範囲なので2～3区に必要と思う。 |      |       |
| 2 必要ない   | 156名 | 20.9% |
| 無記入  | 472名 | 63.2% |

問3 3 散骨について、お聞きします。

- |               |      |       |
|---------------|------|-------|
| 1 散骨について賛成である | 137名 | 18.3% |
| 2 散骨について反対である | 108名 | 14.5% |
| 3 よく分からない     | 248名 | 33.2% |
| 無記入           | 254名 | 34.0% |

問3 4 その他、何かお気づきの点がありましたら、お聞かせください。

・地震による被害を最小限にするため、土盛・基礎工事だけは、今後大いに配慮すべき課題だと、特に最近の地震被害現場をみて痛感した。

・市は墓地については積極的であってはならない。少子化で無縁者も増えてくる。各寺院の墓地もある。市の行うことは、各寺院・教会と間に入り、調整することが大切で、宗教の自由を元に民間に任せるべきである。

「ゆりかごから墓場まで」で必要なのはゆりかごの方である。考え違いをしないで下さい。

- ・寺院の墓地購入代が高価すぎる。
- ・今年の霊園管理、清掃は大変に悪かった。ゴミ、雑草、自分の区画は清掃するので、通路の雑草、ゴミおき場の清掃は、きれいにお盆前に清掃してもらいたい。今年はすずめ蜂が飛んでいてびっくりした。樹木の伐採もした方がいい。
- ・現在、市内に墓地を所有しているが、事情により市営墓地を利用したい。
- ・墓地購入する時すぐ買えるようにしたい。
- ・これからますます少子化、核家族化の時代を迎えます。一つの市・町・地区に於いて集合墓地が普通に活用出来ます様、切に願ってやみません。
- ・墓を守っていくはずの子供たちの数が少ない今、個別に墓を建立しても将来墓を守る人がいなくなる可能性が大きい。そこで、団地の郵便ポストのような形式の集合墓地を考える必要があるのではないかと思います。
- ・石巻霊園内のゴミ捨て場の不法投棄が目立ちます。
- ・寺院による費用の違いの差がありすぎる。
- ・区画面積が狭いと墓石・法名碑・無縁塔等で一杯になり多人数で入ることが出来ず、一人ずつ入って拝むようになりますので土間の土部分（出入り通行部分）は雑草が多く、雨等の日はぬかるむのでバラス（小石）等を散石した方が良い。
- ・個人での樹木葬は聞いていますが、市の方でも樹木葬が育ったらいいなと思います。
- ・個別は承継者の負担多いに有り、無縁となる墓地等考え一箇所、一墓碑とすべきでは？
- ・今回墓地について問いがあったので墓地関連で聞いてほしいのですが、今、石巻で法要する場合、民間の場所（葬祭場）などを借りて行うのが多いと思います。そこで火葬場と葬祭会館とホテルを一緒にした建物が出来ないものかと思っています。もちろん使用料は市民価格にしてほしいです。今、アパート住まい、貸家住まいの方はたいへんな思いをして葬儀を行っていると感じます。私の勝手な考えですが、市民は必ず使用する火葬場なのでそこで全てすめば、お年寄りも楽だし、県外から来られた

方も気をつかうことなくやすまれる、そんな街があってもいいので

- ・墓地については、同族一墓地の考え方が広まれば良いと思います。

- ・問33について、宗教上問題且つ社会に迷惑でなければ問題ないではないか。

- ・調査なんか書類で送ってくるなら霊園の管理はお金をかけても道路上区画ごとに修繕すべきです。

下の墓地を持っている人だけでは無く、お盆、彼岸に行くだけで大変です。側溝が大きすぎて事故のもとになります。出来るだけ、市民の声に対処してくれるべきです。

- ・道路、駐車場等をより利用し易く作る事。

- ・地震のタメ費用がかかる。ずれるから。

- ・墓地とは直接関係ないのですが、葬式の費用とかがかかりすぎると思います。特に疑問な点は戒名です。今、様々な垣根がとり払われたりしている現在、旅立つ者遺族の人がもっと負担にならない方法があってもよいと考えています。

むずかしい問題でもあるのですが…

- ・旧市営墓地の撤去、整備を至急進めていただきたい。差当って総合体育館の駐車場として確保を！

- ・墓地が増えて続けてゆくのはどうでしょうか。その内、墓地だらけになるのではないのでしょうか。

- ・墓地もマンション型（ロッカー位）にすれば狭い土地でも有効に使えるのでは？

- ・お盆やお彼岸にバスを出すようですが、停車か所を多くした方が良いのでは？

- ・現在、先祖代々の墓地を所有しているので新墓地の必要性を感じない。

- ・散骨についてもっと詳しい情報があれば知りたいです。

- ・体育館の近くの墓地は今後何に使用するのですか。

- ・お墓についてはまったく考えたことない。

- ・墓地については今の所、何の不満は有りません。

- ・だれもが行く墓地は人生最後の安住の地、見晴良く良い環境で立派な集合墓地であれば、子孫が礼拝に訪れるであろう。

- ・寺墓地は永年使用料が高すぎるので旧各町に霊園が必要。

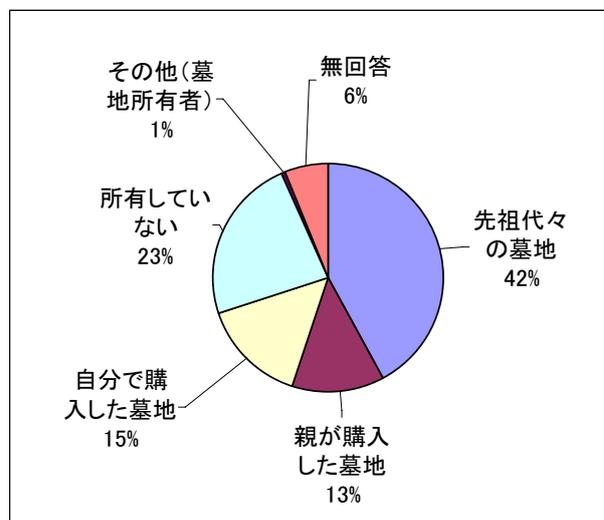
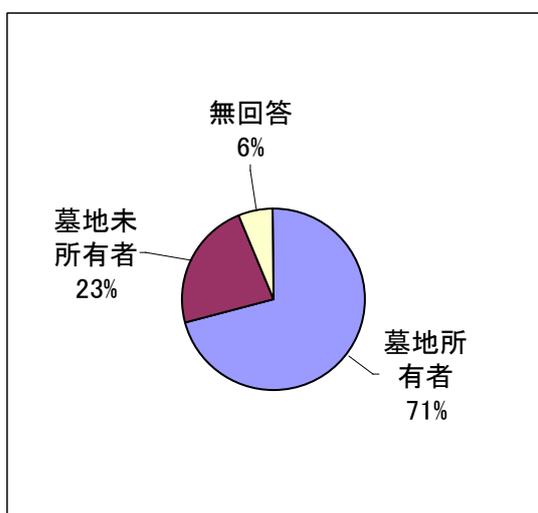
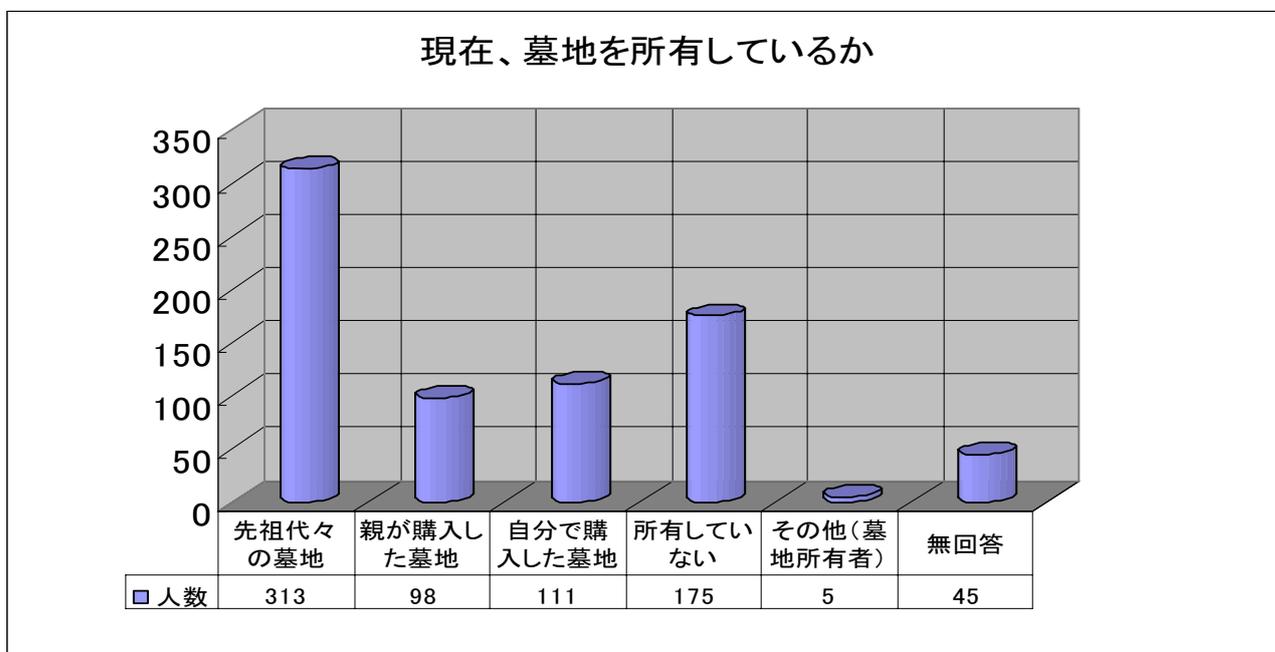
## 墓地に関する調査について担当課分析

石巻市生活環境部 環境対策課

### 問18 墓地の所有状況について

墓地の取得方法や形態に関わらず、現在、墓地を所有している人は、全体の71%（527名）となり、逆に墓地を所有していない人は、全体の23%（175名）という結果となりました。また、墓地所有者の墓地の取得方法の内訳は『先祖代々の墓地』が42%（313名）と最も多く、次いで『自分が購入した墓地』が15%（111名）、『親が購入した墓地』が13%（98名）という結果となった。

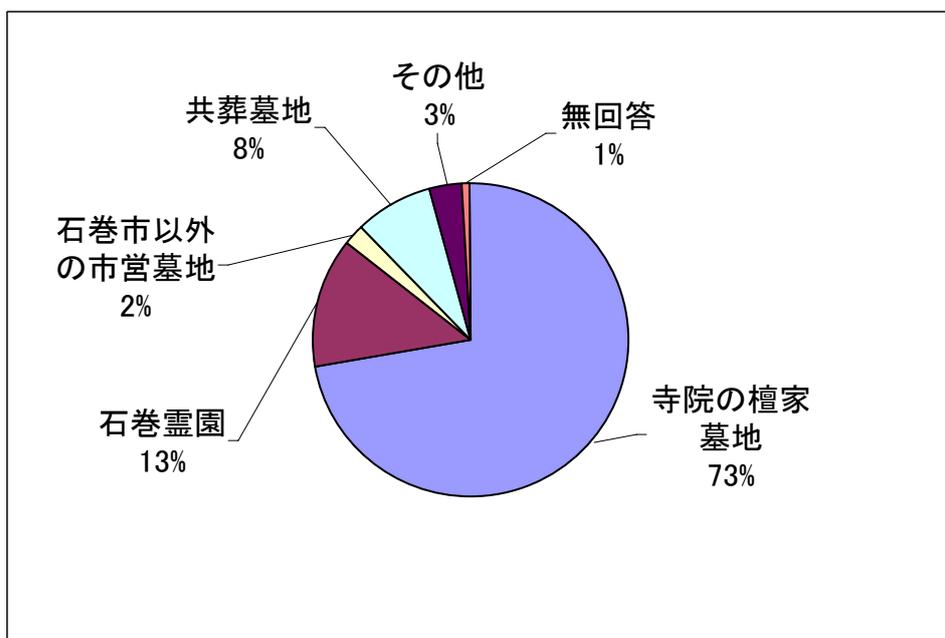
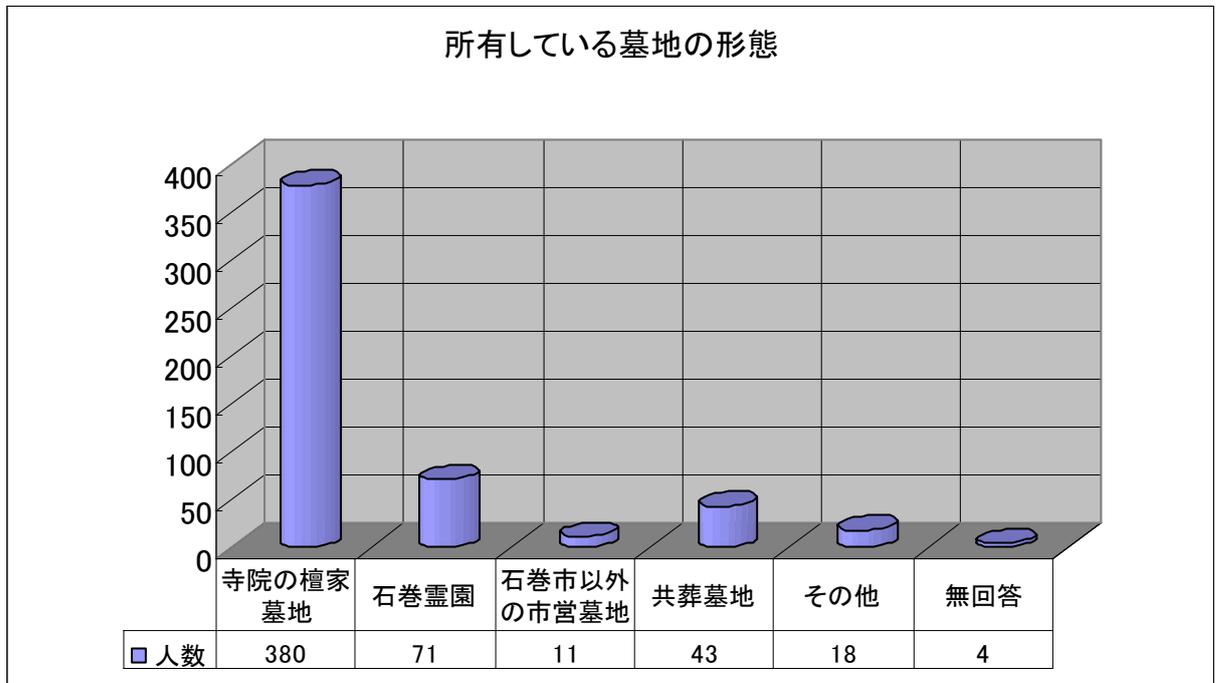
このことから、全体の約71%が墓地所有者であり、墓地の取得方法については、先祖代々から受け継がれた墓地、もしくは親が購入した墓地を合計すると、半数以上の55%（411名）が、先祖もしくは親から墓地を譲り受けている。



問19 現在、所有する墓地の形態について

問18で、全体の71%（527名）の墓地所有者のうち、所有する墓地の形態については『寺院等の檀家墓地』が73%（380名）と最も多く、次いで『石巻霊園』が13%（71名）となり、『石巻霊園以外の市営墓地を除く共葬墓地』が8%（43名）という結果となった。

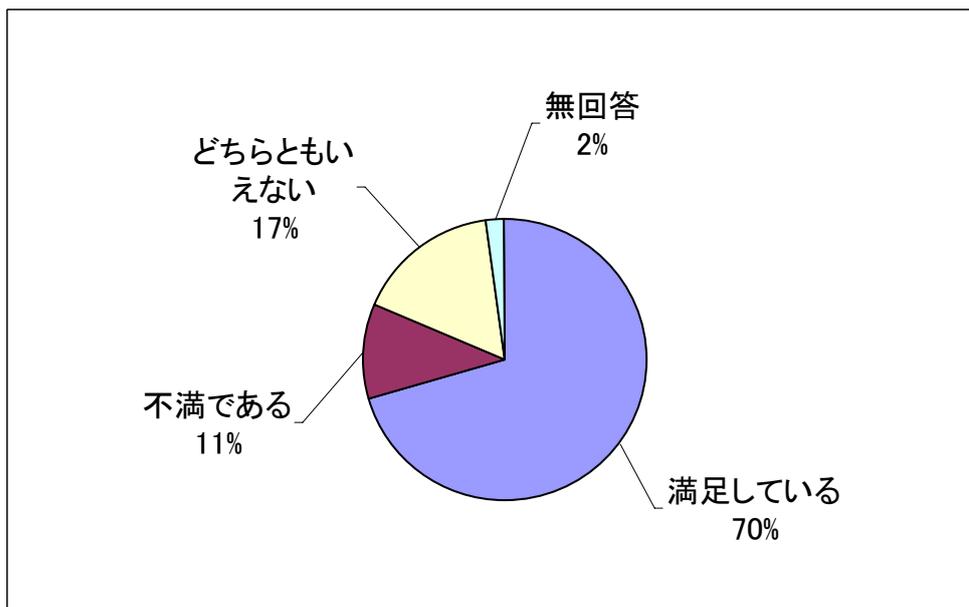
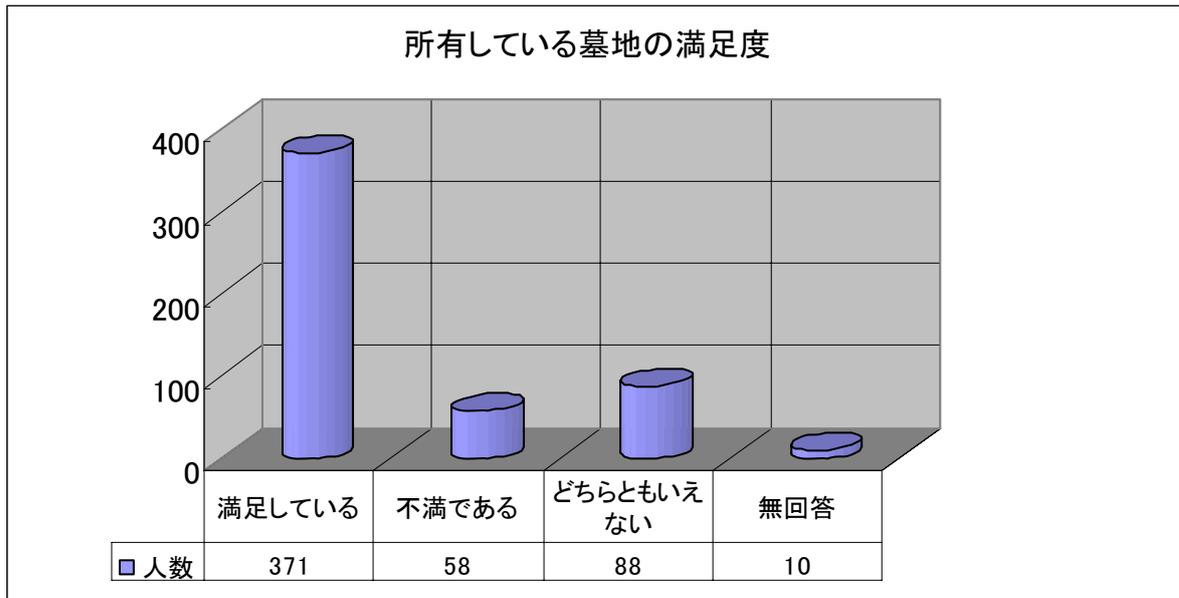
このことから、墓地所有者の7割以上に及ぶほとんどの人が、『寺院等の檀家墓地』を所有している。



問20 現在、所有している墓地の満足度について

問18の墓地所有者71%（527名）のうち、現在、所有している墓地の満足度については『墓地に満足している』が70%（371名）となり、『墓地に不満である』が11%（58名）という結果となった。

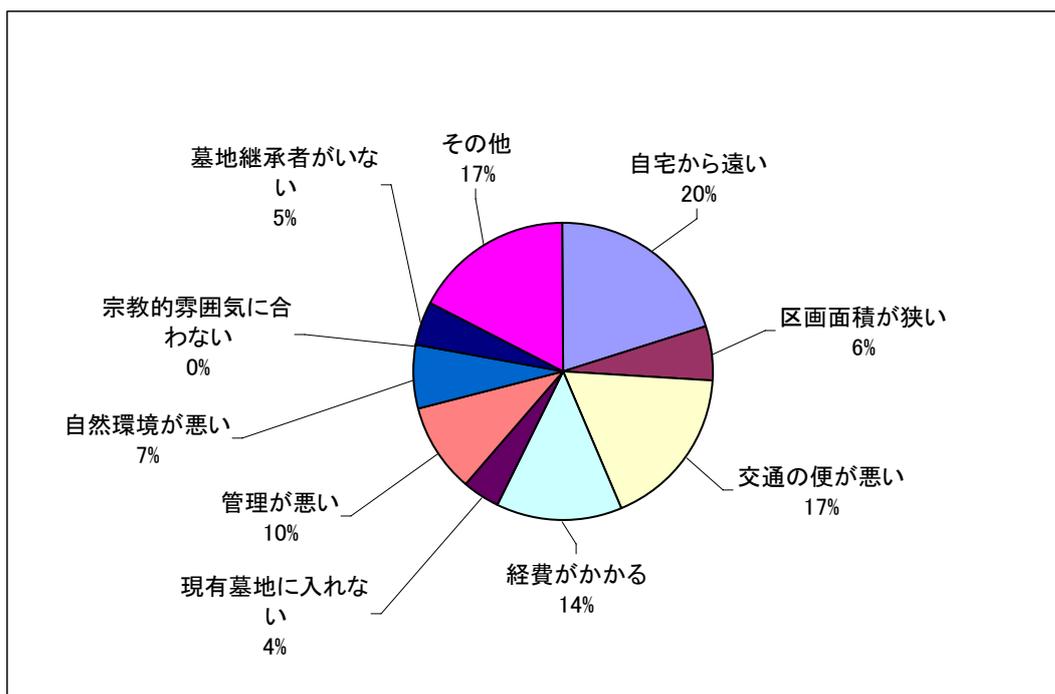
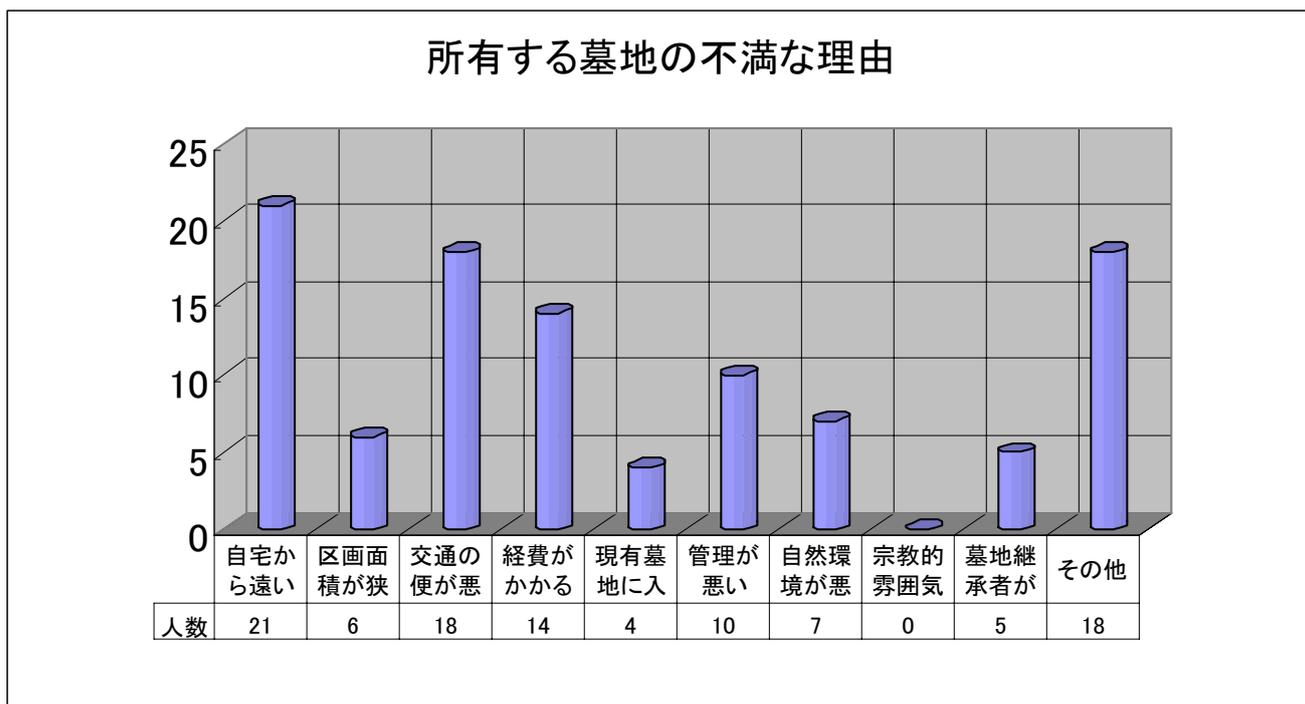
このことから、『墓地に満足している』という回答が70%を超えたことは、予想以上に多く、墓地所有者のほとんどが現在、所有している墓地に満足している。



問21 現在、所有する墓地の不満な理由について

問20で、墓地所有者のうち、11%（58名）の墓地に不満がある人の理由を分析しました。不満な理由は、もちろん人により様々であります『自宅から遠い』が20%（21名）と最も多く、次いで『交通の便が悪い』が17%（18名）、『維持経費がかかる』が14%（14名）という結果となった。

このことから、市民は、遠路からの墓参や墓参時の交通の利便性、さらには墓地の維持管理の経費等に不満を抱いている。

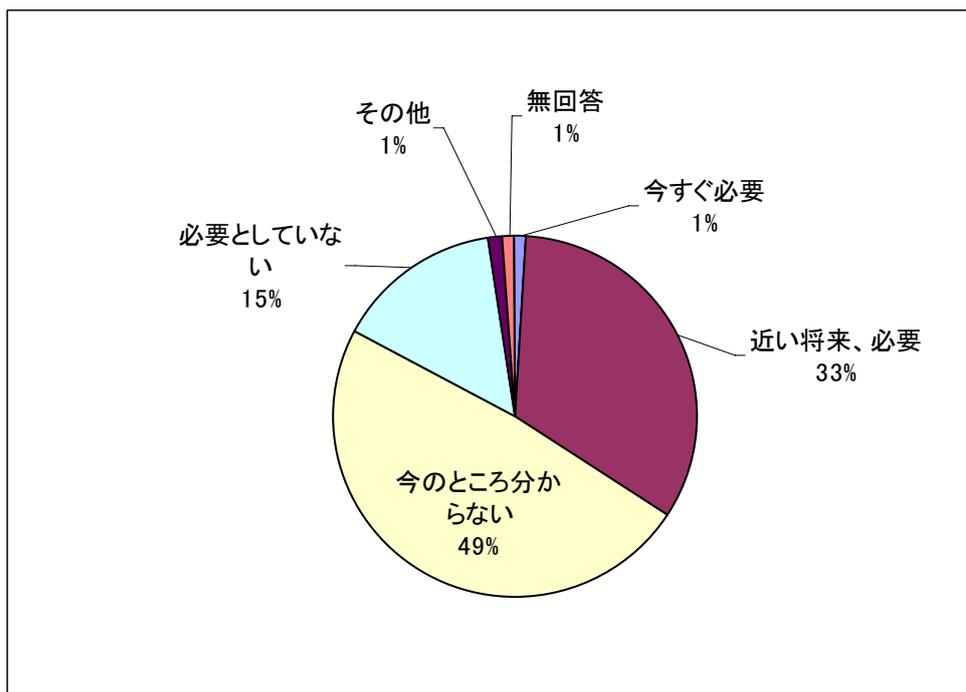
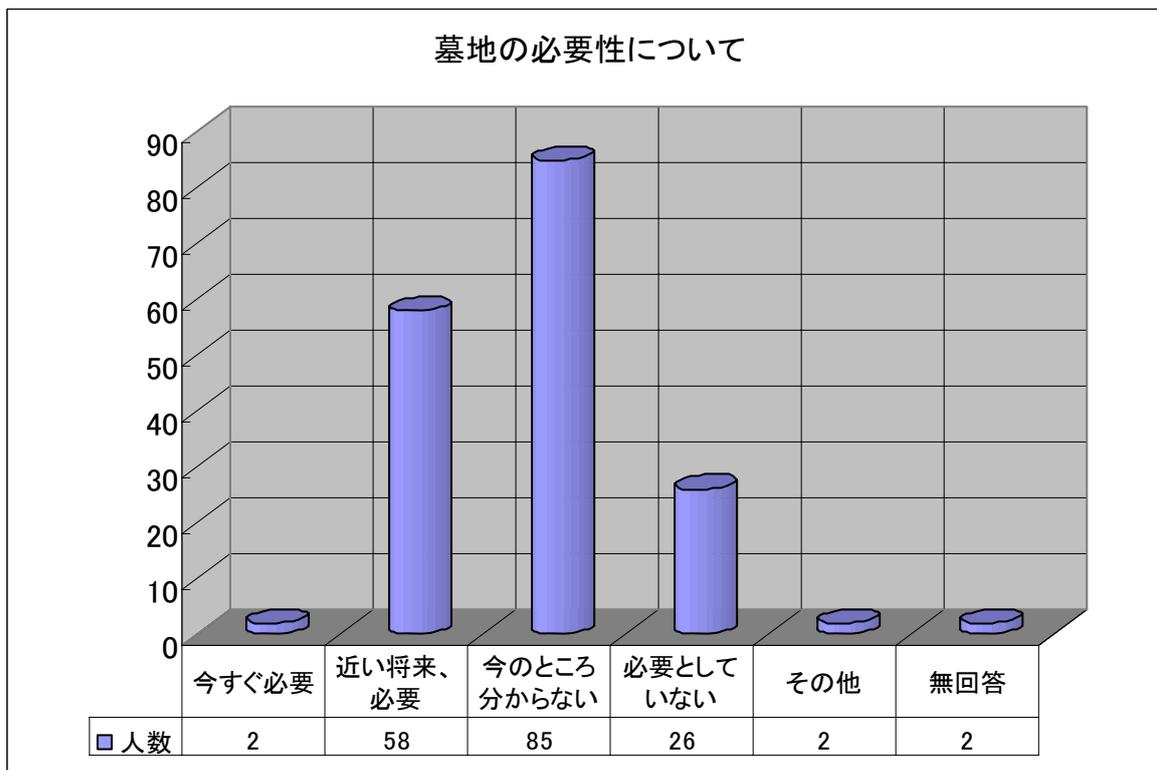


問22 墓地の必要性について

問18で、23%（175名）の墓地を所有していない人に、墓地の必要性について質問した。

その中で、33%（58名）の人は『近い将来、墓地が必要である』と答え、15%（26名）の人は『墓地を必要としていない』と答えた。

このことから、『近い将来、墓地が必要である』と答えた人は、遺骨を持っている人、もしくは将来を考え、生前墓地取得を考えているものと予想される。



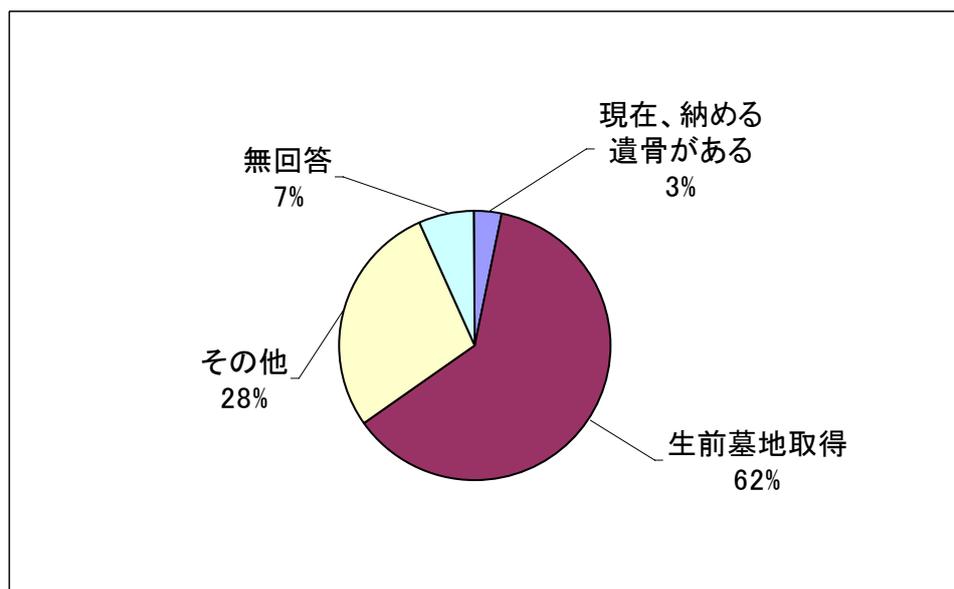
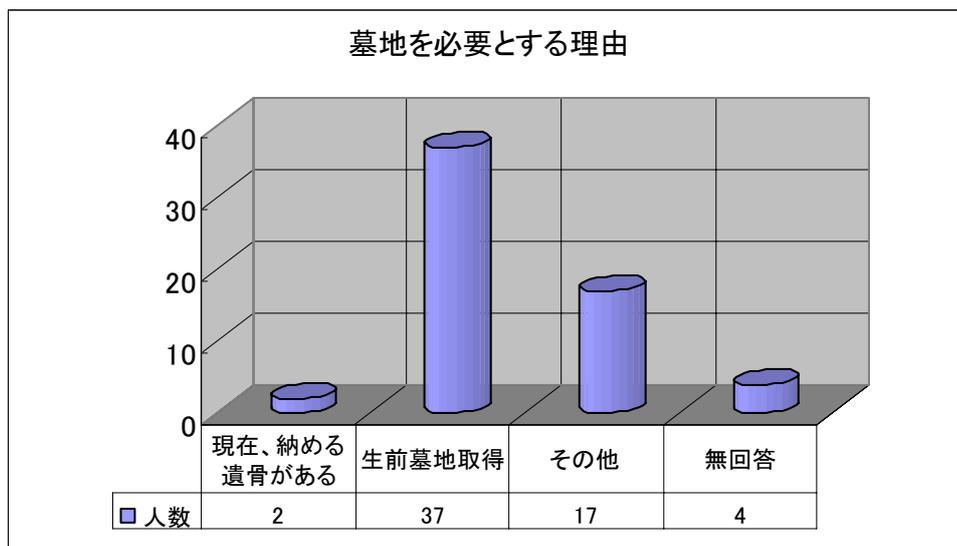
### 問23 墓地を必要とする理由について

墓地を必要としている理由については、62%（37名）が『生前墓地取得』を検討しており、『現在、納める遺骨がある』と答えた人は、わずか3%（2名）であった。

現在、墓地に納める遺骨がなくても、将来を考え、生前墓地取得を検討している人が圧倒的に多いことが分かった。

なお、現在、石巻霊園を市民に供用しているが、墓地取得希望者を募集する際、遺骨を持っていることを申込条件の一つとしている。

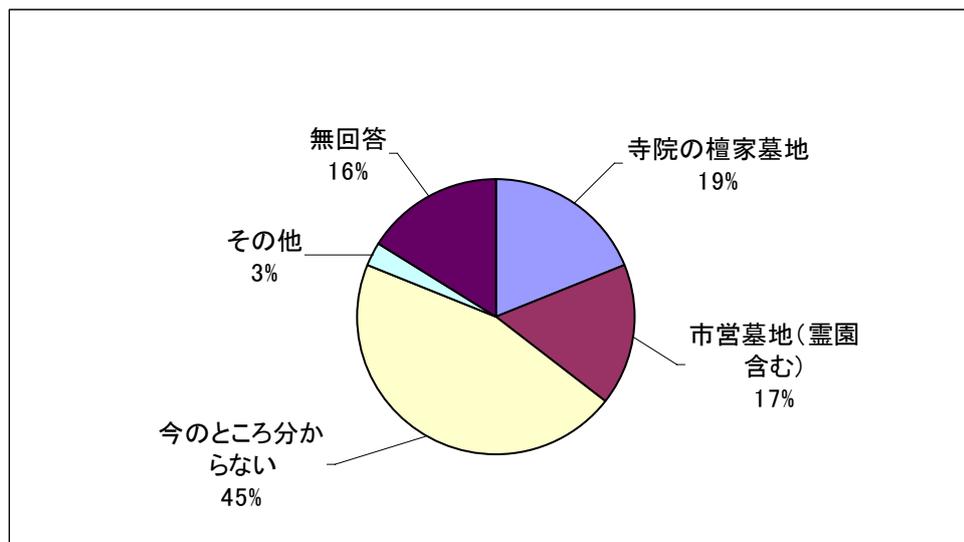
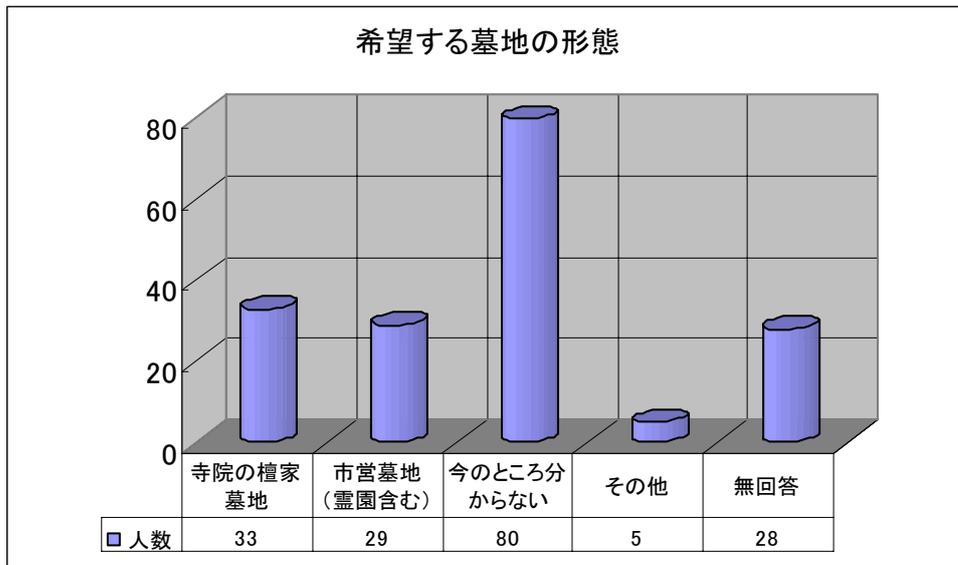
これは供用できる墓地に限りがあるため、遺骨を持っており、すぐにでもお墓を建立したい人から優先的に墓地を供用することが理由であり、石巻市では現在、生前墓地取得を認めていないのが現状である。



## 問24 希望する墓地について

市民が希望する墓地については『寺院の檀家墓地』を希望する人が19%（33名）と最も多く、次いで『市営墓地（霊園を含む）』を希望する人が17%（29名）となり、約半数近くの45%（80名）の人が『今のところ分からない』という結果となった。

このことから、墓地を必要と考え、墓地取得について、具体的に考えている人は、3分の1程度であり、残りの3分の2の人は、墓地を必要としているものの、墓地取得について、具体的に検討していないということが想像される。



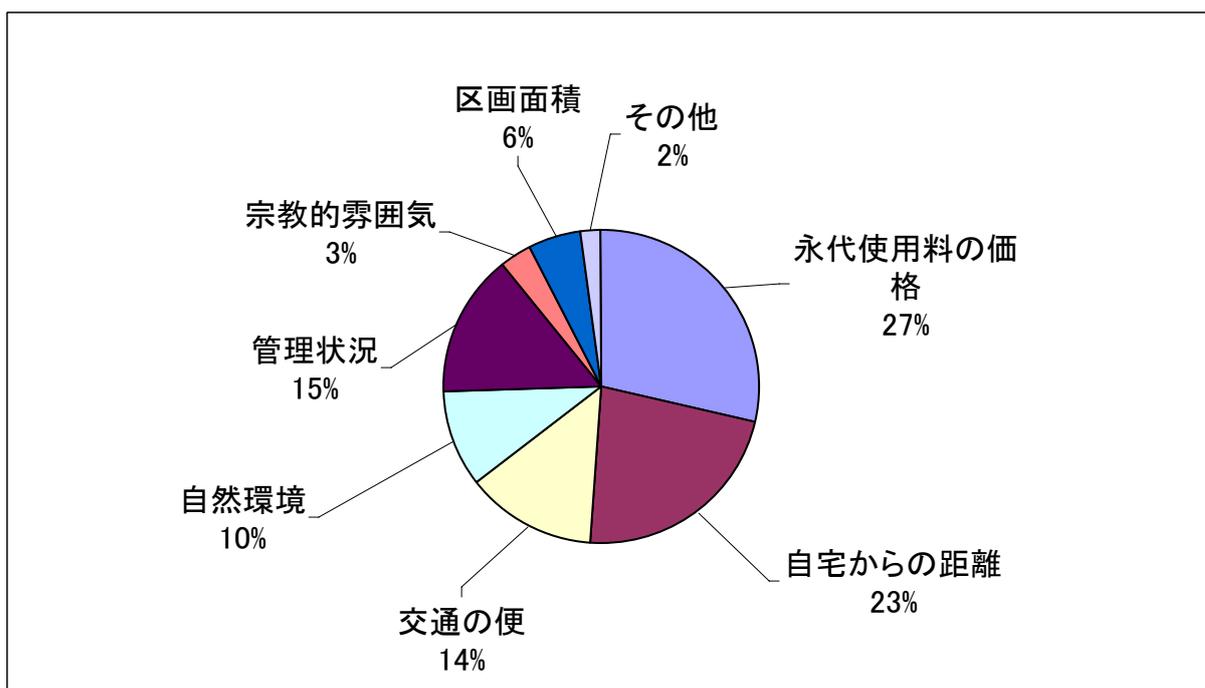
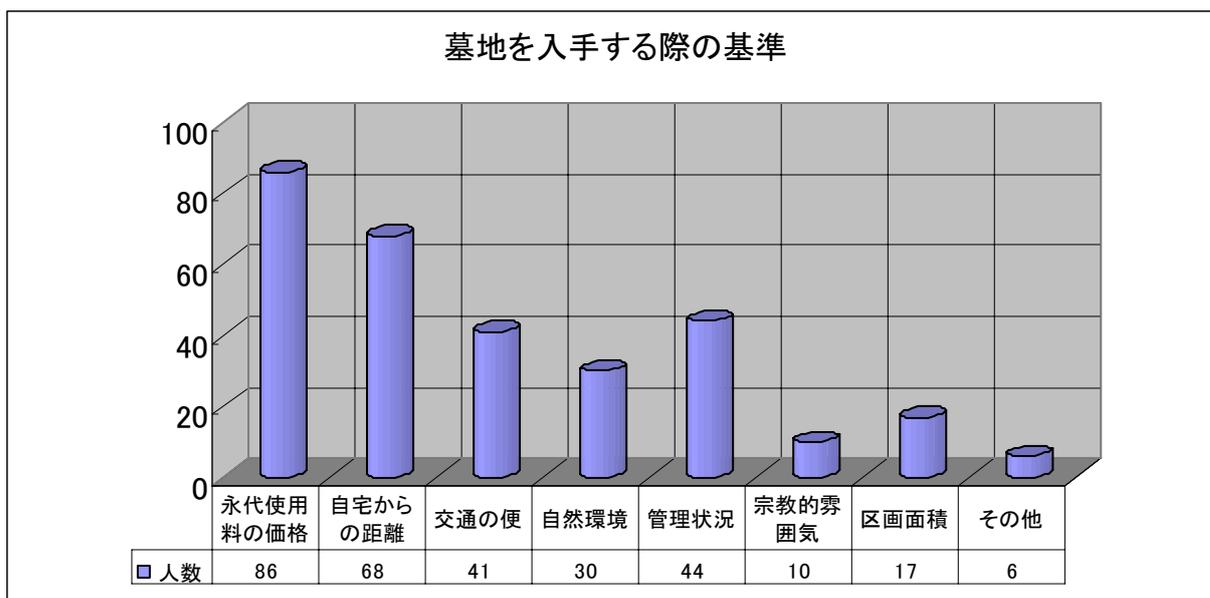
問25 墓地を取得する際、基準となる点について

墓地を取得する際に基準となる点については、当然ながら『永代使用料の価格』が27%（86名）と最も多く、次いで『自宅からの距離』が23%（68名）、『交通の便』が14%（41名）という結果になった。

また、15%（44名）の人が『墓地の管理状況』と答え、10%（30名）の人が『墓地の自然環境』と答えた。

当然ながら、市民は墓地を取得する際の『永代使用料の価格』を最重視しており、また、遠路からの墓参や交通の利便性を重視している。

さらには、4分の1にあたる25%（74名）の人が、墓地の管理状況や自然環境を重視している。

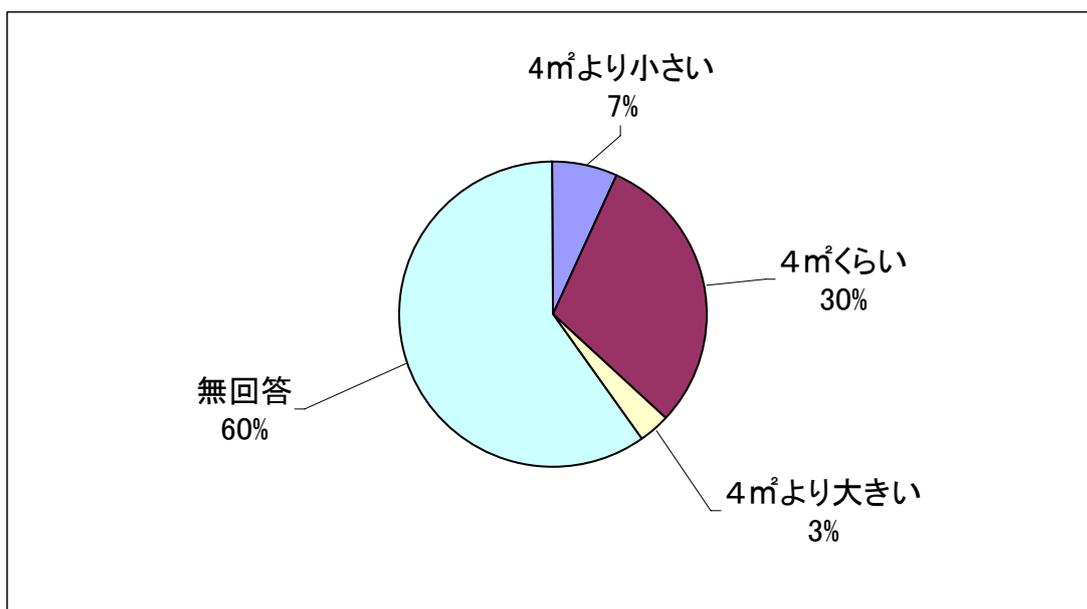
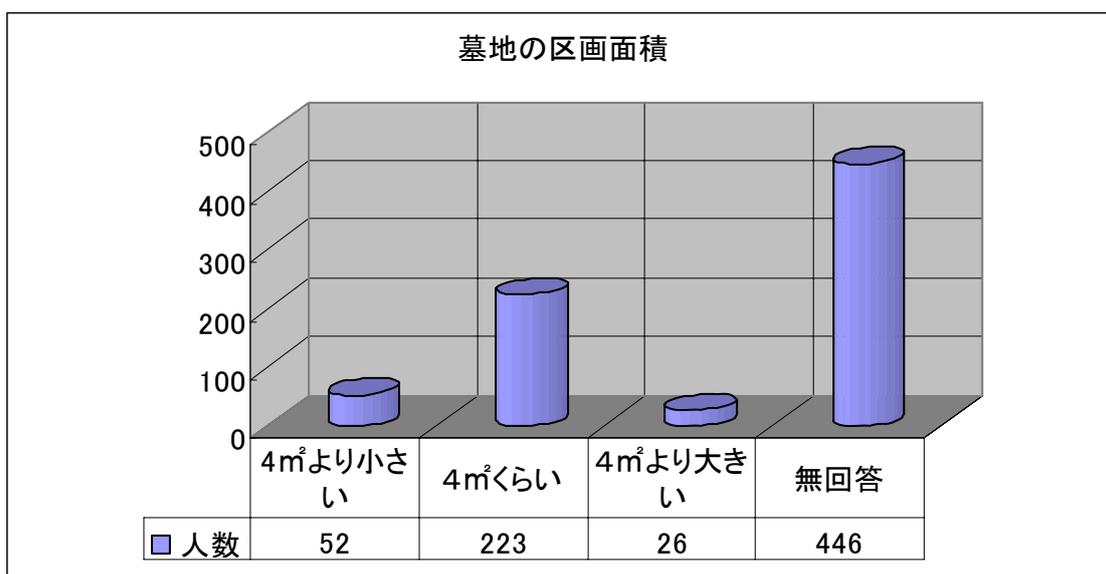


◎問26～32は、新墓地についての質問である。

問26 どれくらいの墓地の区画面積を希望しますか。

市民が希望する墓地の区画面積については『4㎡くらいの区画面積』が30%（223名）と最も多く、次いで『4㎡より小さい区画面積』が7%（52人）となり、『4㎡より大きい区画面積』は、わずか3%（26人）という結果となった。

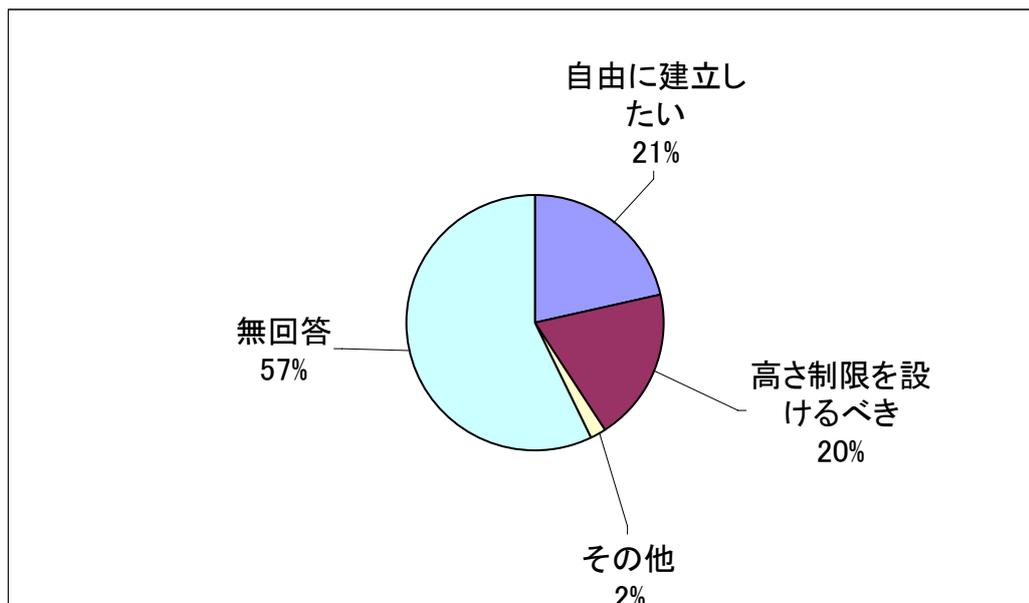
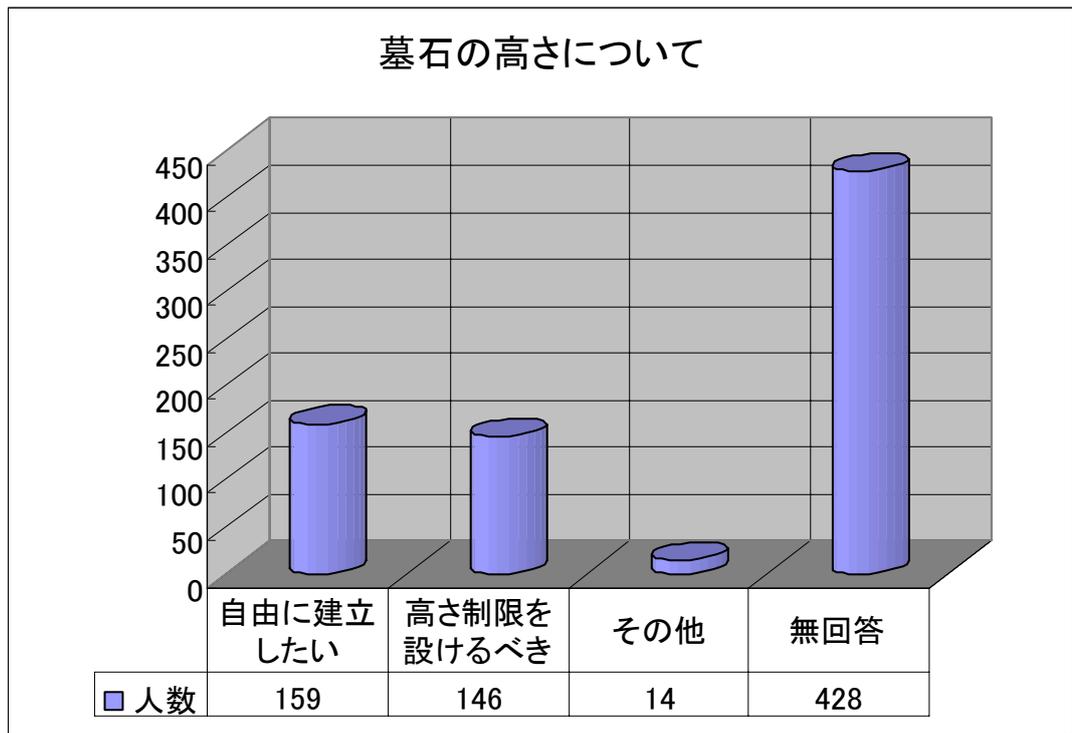
現在、計画している新墓地計画においては、現時点で、一般墓所（日本式平面墓地）と個別集合墓所を造成予定であるが、一般墓所は『4㎡くらいの区画面積』が最も多いという分析結果を、今後の新墓地計画に反映していきたいと考えている。



## 問27 墓石の高さについて

墓石の高さについては、『自由に建立したい』と答えた人が21%（159名）となり、逆に『高さ制限を設けるべき』と答えた人が20%（146名）という結果となった。

このことから、『自由に建立したい』と答えた人と『高さ制限を設けるべき』と答えた人が、ほとんど同数に近く、差が見受けられないため、今後の新墓地計画において、どちらを取り入れていくべきか、十分に検討していきたいと考えている。

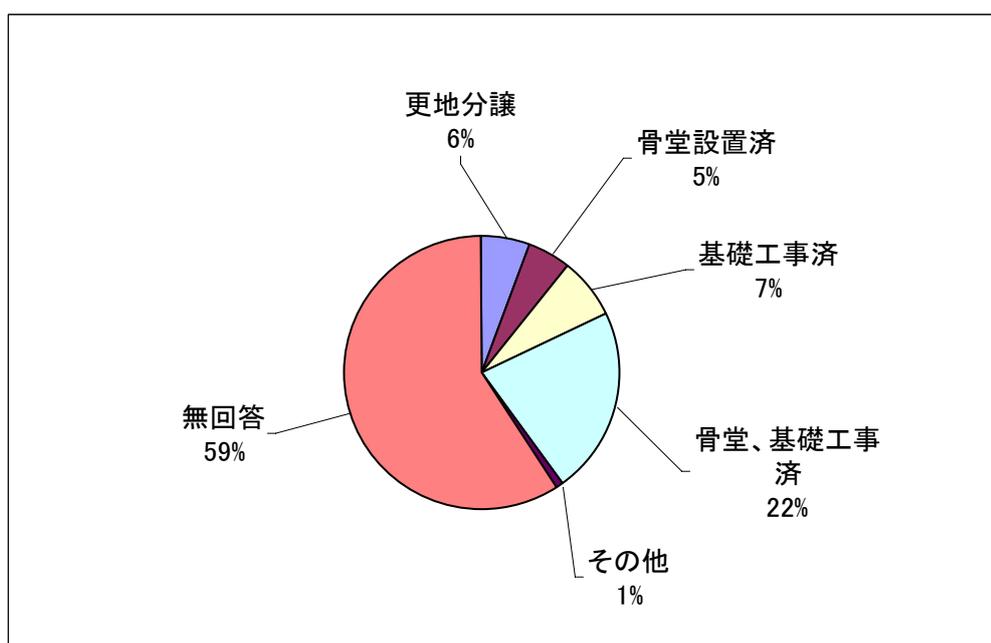
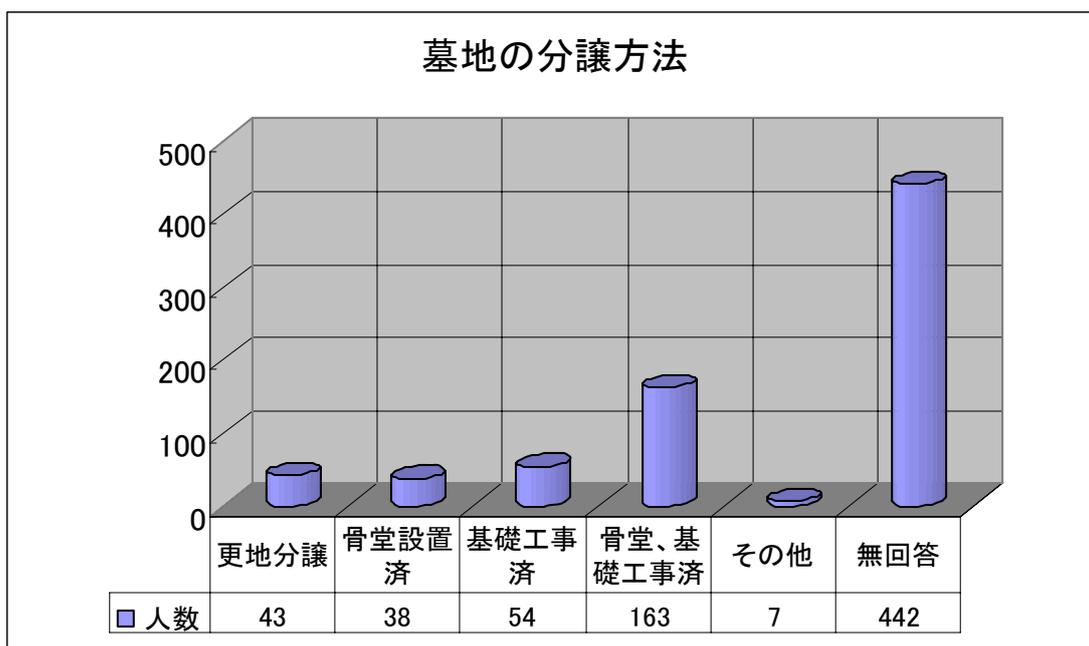


問 2 8 墓地の分譲方法について

墓地の分譲方法については、『骨堂及び基礎工事済の分譲を希望』が最も多く22%（163名）となり、次いで『基礎工事済』が7%（54名）となり、『更地分譲』が6%（43名）、『骨堂設置済』が5%（38名）という結果となった。

また、『骨堂及び基礎工事済の分譲を希望』が最も多かった理由は、市民が墓地を取得後、墓石を建立する際に、骨堂及び基礎工事済であれば、安価に墓石が仕上がるため、このような結果となったことが想像される。

この分析結果により、新墓地計画において、どの分譲方法を取り入れるべきか、今後、十分に検討していきたいと考えている。

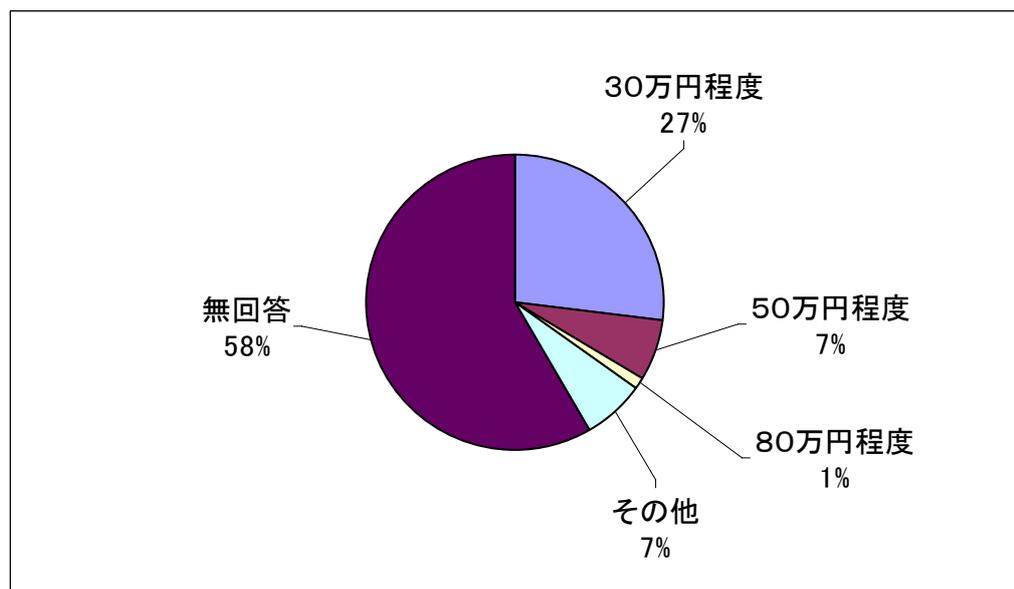
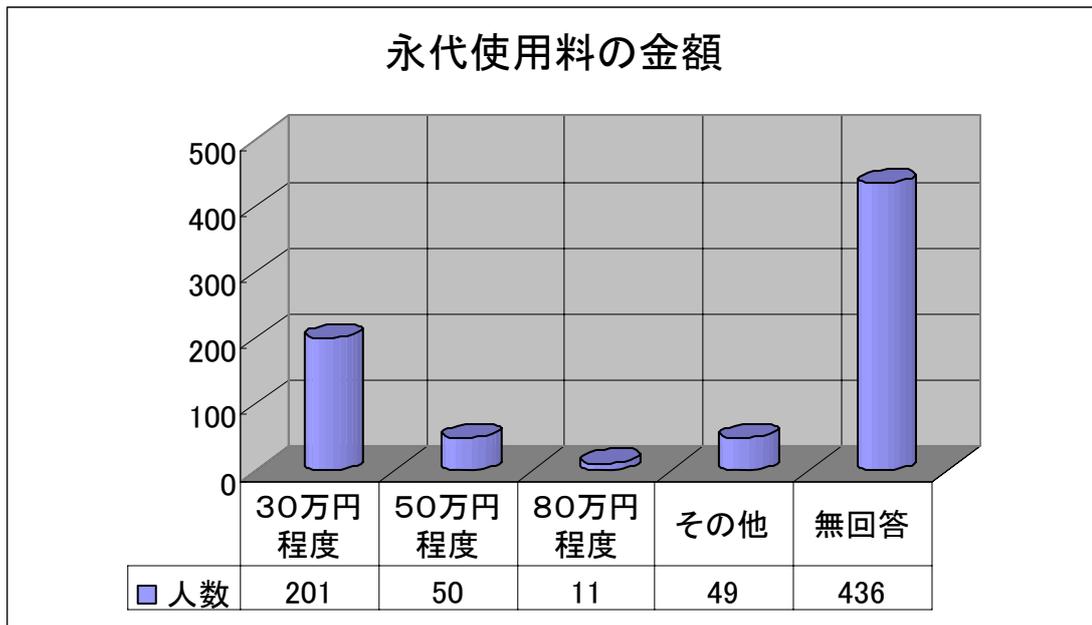


問29 墓地の『永代使用料』は、いくらぐらいの金額を希望しますか。

墓地の永代使用料の金額については、『30万円程度』と答えた人が27%（201名）と最も多く、『50万円程度』と答えた人が7%（50名）、『80万円程度』と答えた人は、わずか1%（11名）という結果となった。

現在、新墓地計画では、公営企業債を借り入れ、独立採算性により受益者負担の原則から、使用者からも造成費の一部を負担していただく方向で検討しており、現在の石巻霊園のような低金額の永代使用料の設定は極めて困難である。

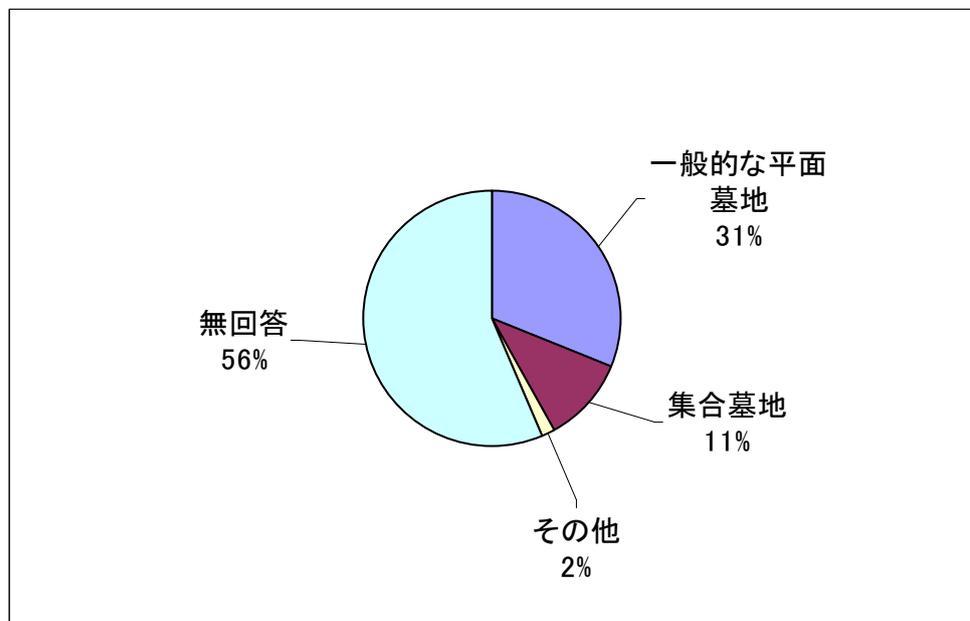
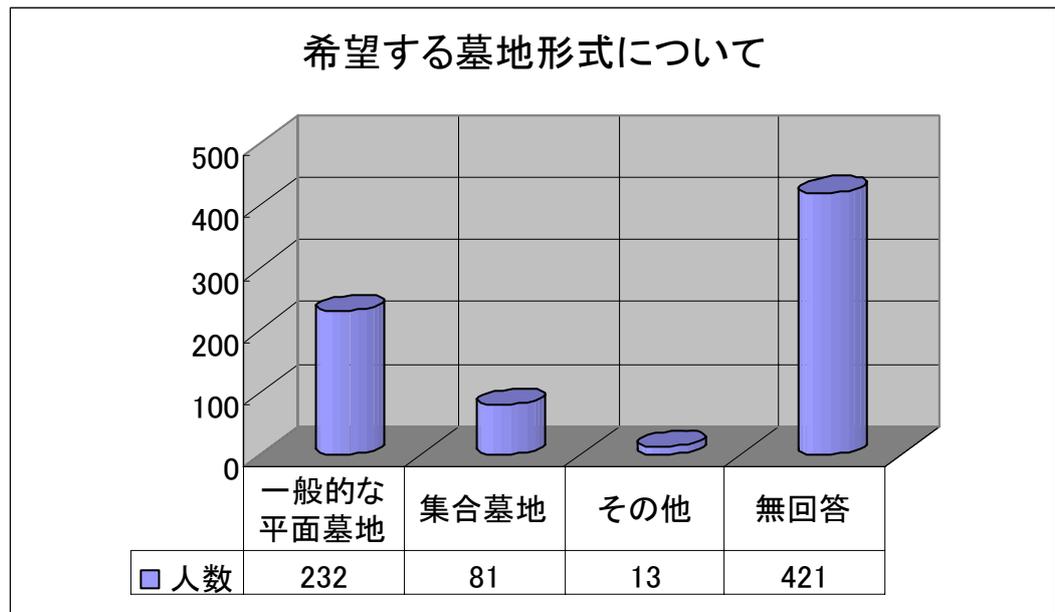
今後、この分析結果により、新墓地の永代使用料の設定について、十分に協議を重ねながら検討していきたいと考えている。



問30 どの墓地形式を希望しますか。

墓地形式については、31%（232名）が『従来の一般的な平面墓地（日本式墓地）』を希望し、承継者のいない市民も利用できる『集合墓地』を希望する人は11%（81名）という結果となった。

このことから、回答したほとんどの人が『従来の一般的な平面墓地（日本式墓地）』を希望している。しかし、81名の人々が『集合墓地』を希望しており、新墓地計画においても、集合墓地を造成予定である。

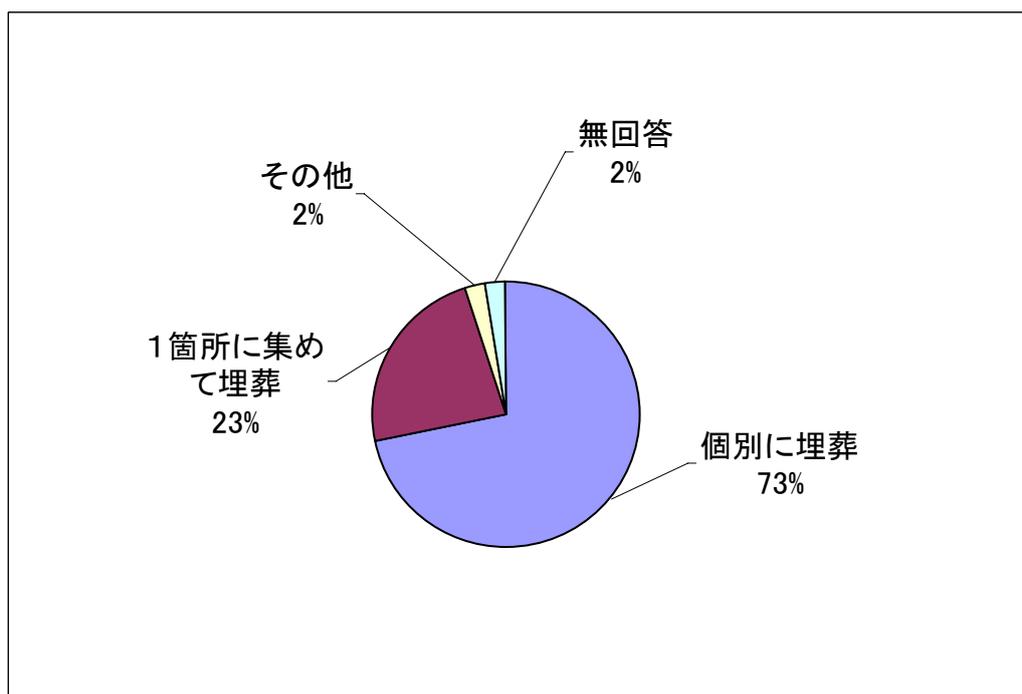
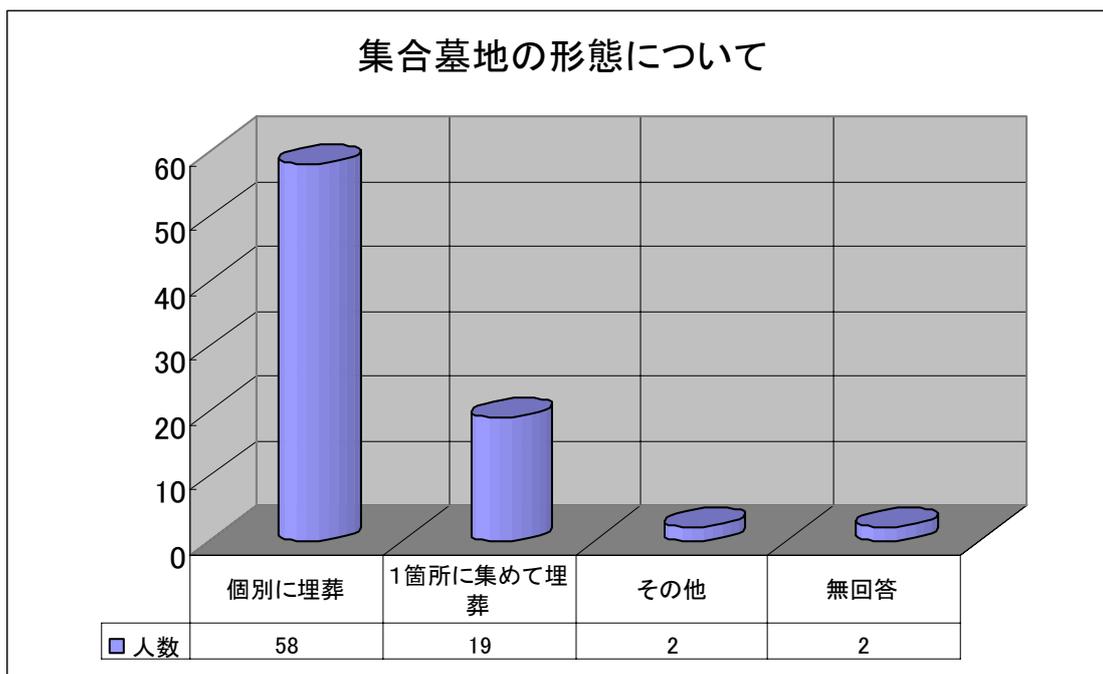


問3 1 集合墓地は、個別と合同のどちらを希望しますか。

承継者がいない市民も利用できる集合墓地を必要とした場合に、73%（58名）の人が『個別に遺骨を埋葬する個別集合墓地』を希望し、23%（19名）の人が『1箇所に集めて埋葬する合同集合墓地』を希望する結果となった。

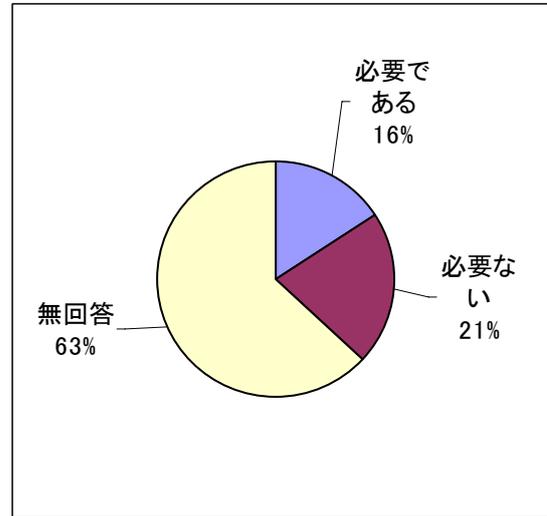
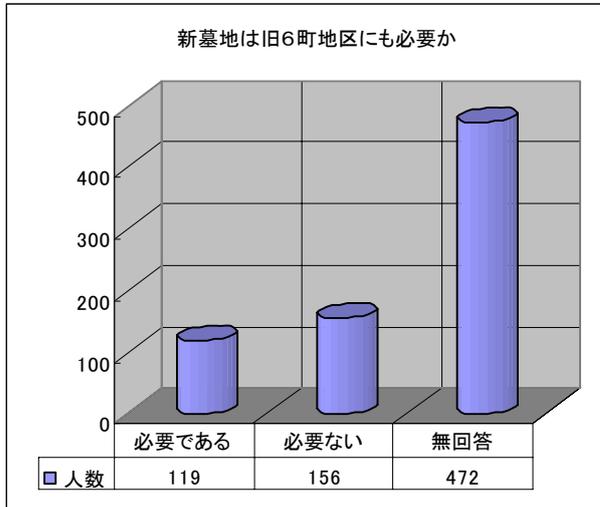
このことから、集合墓地を必要とするほとんどの人が『個別に遺骨を埋葬する個別集合墓地』を希望している。

新墓地計画においても、承継者がいない市民も利用できる集合墓地を造成予定であり、この調査結果を、計画に反映していきたいと考えている。

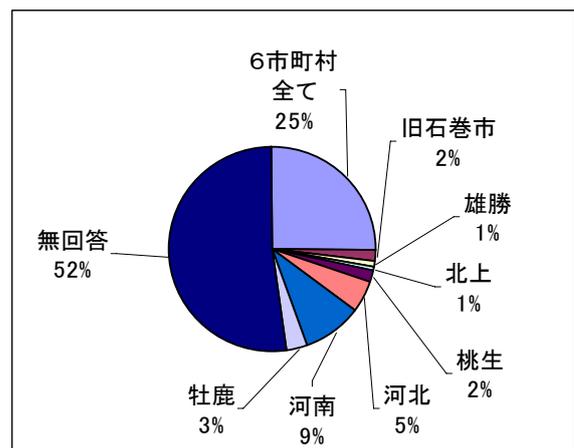
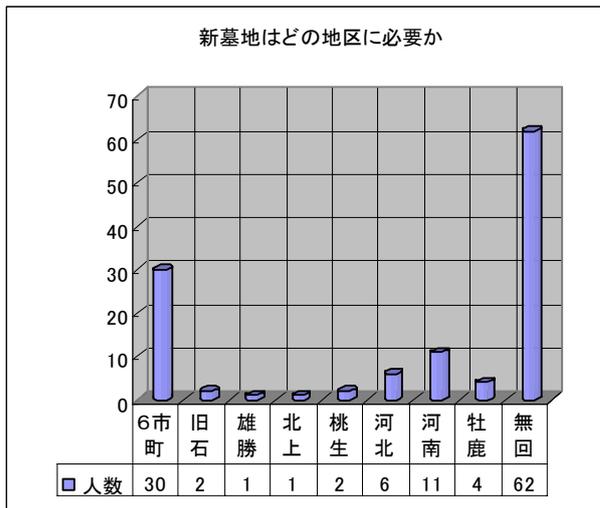


問3 2 現在、計画している新墓地は、旧6町地区にも必要だと思いますか。

現在、計画している新墓地は、旧石巻市内に計画しているが、16%（119名）の人が旧6町地区にも新墓地が『必要である』と答え、21%（156名）の人が『必要ない』という結果となった。



また、旧6町地区にも新墓地が『必要である』という回答結果の内訳は、旧6町地区で様々となったが、その中でも25%（30名）の人が、『旧6町地区の全てに新墓地が必要である』という結果となった。



### 問33 散骨について

散骨については、18%（137名）の人が『散骨に賛成』と答え、14%（108名）の人が『散骨に反対』という結果となった。

現在、地球上で散骨（自然葬）が可能な場所は大きく分類すると、大地や森林等の土地に撒く方法と、海や川等の水中に撒く方法の二つに分類される。

土地には所有者が必ず存在することから、散骨するには土地所有者の承諾と近隣の同意が必要とされている。

また、火葬後の遺骨を細かくして散骨するという葬儀方法は、故人本人が望んでいた意志と、遺族の同意、近隣の同意、土地所有者の許可さえあれば、誰でも個人の手で行えるものとされているが、実際に散骨をする際には、祭祀としての節度ある実行が必要とされる。

